

病 院 概 要

平成20年度



市立砺波総合病院

市立砺波総合病院憲章

わたくしたちは 市立砺波総合病院の職員であることを
誇りとし 愛と奉仕の精神の基に 病気で悩める人々を
癒すことに互いの心を結集し この憲章を定めます

市立砺波総合病院は

- 1 患者様の権利を尊重します
- 1 信頼できる医療を提供します
- 1 医療の安全を追求します
- 1 優しい医療を行います
- 1 職員が働く喜びと誇りの持てる職場をめざします

理 念

地域に開かれ
地域住民に親しまれ
信頼される病院



『患者様の権利を守るために』

1. 当院では、病気を克服しようとしておられる患者様の人権を尊重し、その経済的・社会的地位、年齢、性別、疾病の種類などにかかわらず平等で最良の医療を提供します。
2. 当院では患者様と一緒に病気を克服するために、患者様が既に実施された診療の内容と、これから行われようとする検査、及び治療の目的、方法、内容、危険性、治療の見通し及び、これに変わる他の治療法について十分説明し、さらに患者様の治療に対する希望もお聞きし、相互の理解を得た上で、医療を行います。
3. 当院では、患者様の希望があれば原則として、患者様本人にカルテを開示致します。また、他の医療機関にかかり意見を求めるためや、他の医療機関に移られるときには全ての情報をお渡しします。
4. 当院では、患者様のプライバシーを守るために、患者様の承諾なく当院の医療従事者以外の第三者に患者様の情報を開示いたしません。
5. 患者様の権利には義務と責任が伴います。

以上を守り診療することを約束いたします。

目 次

第 1 病院の沿革	1
第 2 病院の現況	
1. 平成 20 年度病院事業運営方針	8
2. 主要許認可指定事項	
(1) 病院開設許可事項	8
(2) 病院使用許可事項	9
(3) 各種指定・認定または申出事項	9
(4) 標榜診療科	10
(5) 施設基準に係る届出事項	11
(6) 保険外併用療養費制度に係る届出事項	12
(7) 各種団体等施設認定状況	13
3. 機構組織図	
(1) 機構図	15
(2) 組織図	16
(3) 委員会組織図	17
(4) 病院内部組織委員会・会議	18
4. 職員数	20
第 3 決算概要	
1. 年度別収支状況	
(1) 収益的収入及び支出	22
(2) 資本的収入及び支出	24
(3) 年度別収支表	25
2. 診療行為別収入の状況	
(1) 診療行為別収入比較表	26
第 4 業務概要	
1. 患者の状況	
(1) 入院・外来別患者数	27
(2) 月別患者数	28
(3) 科別・月別患者数	29
(4) 市町村別年間延患者数	31
(5) 入院(病床種類別等)・外来(初診・再診・紹介率等)患者数	32
(6) へき地巡回診療の状況	33

2. 時間外救急患者数	
(1) 科別時間外救急患者数	34
(2) 市町村別時間外救急患者数	35
(3) 来院方法別時間外急患者数	35
3. 手術件数	36
4. 分娩件数	36
5. 内視鏡検査件数	37
6. 人間ドック・健診等の状況	38
7. ヘリコプターによる患者の搬送状況	38
8. 薬剤科の業務状況	39
9. 放射線技術科の業務状況	41
10. 臨床検査科の業務状況	42
11. 病理科の業務状況	42
12. 栄養科の業務状況	43
13. 総合リハビリテーションセンターの業務状況	45
14. 臨床工学科の業務状況	46
15. 輸血センターの業務状況	47
16. 東洋医学科の業務状況	48
17. 医療安全部の業務状況	49
18. 総合相談室の業務状況	49

第5 中国黒龍江省医院との医学友好交流の概要

1. 訪日団名簿	50
2. 訪中団名簿	59

第6 病院創立記念日記念講演一覧

第7 主要施設の概要

1. 施設の概要	65
2. 医療器械の整備状況	66

第1 病院の沿革

昭和21年	10月	大井敏雄氏、病院建設の許可申請を厚生大臣に提出
	5月	国の補助事業として建設許可の内示
昭和22年	5月 3日	出町杉木新大井外科医院の施設一切をもって出町厚生病院仮診療所を開設
	12月	細入村にあった工員寮を買収し診療棟及び病棟の移築工事が完成
昭和23年	4月 5日	東砺波郡国保団体連合会出町厚生病院として開設許可を受ける
	12日	開院
	13日	出町中神523番地（現在地）において診療開始 診療科：内科、外科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科 病床数：一般91床、伝染9床、計100床 職員数：51名
	6月	付属看護婦養成所開設
昭和24年	1月 12日	林村小島に林診療所を開設（昭和28年10月廃止）
	4月	検査室、薬局、医師住宅などの増築工事完成
	4月 2日	インターン実施修練病院の指定を受ける（昭和38年3月取消）
昭和25年	5月	般若村安川に般若診療所開設（昭和42年5月廃止）
昭和26年	6月 19日	太田村に太田診療所開設（昭和30年9月廃止 市に移管する）
	7月	井口村宮後に井口診療所開設（昭和32年3月廃止 井口村に移管する）
	12月	優生保護指定病院となり産婦人科診療棟を増築
昭和27年	4月 1日	町村合併により出町が「砺波町」となったので東砺波郡国民健康保険団体連合会立「砺波厚生病院」と改称
	12月	結核予防法の制定に伴い結核病棟新築50床
昭和28年	1月 14日	構造設備並びに収容定員変更許可 病床数：一般80床、結核76床、伝染19床、計175床
	3月 30日	付属准看護婦養成所の指定を受ける（昭和40年3月医師会へ移管）
	11月 7日	福光町大塚に山田診療所開設（昭和32年3月廃止）
昭和29年	4月 1日	砺波市制施行
	8月 30日	使用許可 病床数：一般96床、結核97床、伝染19床、計212床
	12月	医師住宅5戸完成
昭和30年	3月	精神科病棟新築完成、木造一部2階建て54床
	4月 1日	精神神経科新設、精神病院に指定される
	5月 1日	開設許可 病床数：一般95床、結核98床、精神54床、伝染19床、計266床
	12月 7日	歯科新設
昭和31年	3月 31日	町村合併から国保団体も大幅にうつりかわり東砺波郡国保団体連合会を解散
	4月 1日	砺波市に移管 砺波厚生病院の名称のまま砺波市立の病院となる 内科、外科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、精神神経科、歯科 一般95床、結核98床、精神54床、伝染19床、計266床、職員154名
	5月	増築の結核病棟完成50床
	6月	使用許可 一般95床、結核148床、精神54床、伝染19床、計316床
昭和32年	2月 1日	伝染病棟20床完成 砺波市に移管
	6月	皮膚泌尿器科新設 計9科
	7月 1日	総合病院の認可を受ける
	7月 25日	収容定員変更許可 病床数：一般101床、結核121床、精神54床、伝染20床、計296床

昭和32年	12月	精神科病棟の増築工事完成 29床 看護婦宿舎および准看護婦養成所新築工事完成 砺波市井栗谷に梅檀山診療所開設（昭和39年10月廃止）
昭和33年	2月20日	収容定員変更許可 病床数：一般101床、結核121床、精神83床、伝染20床、計325床
	4月	整形外科新設 計10科 創立10周年記念式典
	9月	大井敏雄院長、砺波市長に就任
	11月1日	水木正雄副院長 院長に就任 大井敏雄、名誉院長となる
昭和34年	9月1日	結核病棟21床を改装し一般病棟に転用 収容定員変更許可 病床数：一般118床、結核100床、精神83床、伝染20床、計321床
昭和35年	5月	診療科目変更 内科より分離 呼吸器科新設
	12月	一般病床の不足とともに施設の老朽化が激しく、2ヶ年継続事業として診療棟増築を決定し、この増築用地1,672㎡を取得
昭和36年	4月	准看護養成所を准看護学院と改称
	12月25日	初のコンクリート3階建の診療棟増築工事完成
昭和37年	1月6日	使用及び収容定員変更許可 病床数：一般158床、結核100床、精神83床、伝染20床、計361床 職員154名
	3月	精神病棟12床増床、病床数373床となる
	6月1日	名称変更 砺波市立砺波厚生病院と改称 住居表示の変により所在地を砺波市新富町1番61号に変更
昭和38年	4月	公営企業法財務規定等を適用
	12月5日	精神科病棟増築 収容定員変更許可 病床数：一般158床、結核100床、精神120床、伝染20床、計398床
昭和39年	4月	累積赤字解消のため再建団体の指定を受ける。（昭和41年4月指定除外）
	8月	救急告示病院に認定される
昭和40年	3月20日	結核病棟焼失
	3月31日	附属准看護学院指定取消（県医師会立砺波准看護学院設立）
	4月22日	収容定員減床許可 病床数：一般158床、結核85床、精神120床、伝染20床、計383床
昭和41年	4月	再建団体の指定除外される
	7月	皮ふ泌尿科を皮ふ科及び泌尿器科に分離
	9月	病棟及び管理棟改築工事のため既存木造建物の移動始まる
昭和42年	2月	病棟及び管理棟改築工事着工
	4月	管理職を除く職員組合結成
昭和43年	5月20日	病棟および管理棟改築工事完成 使用許可 病床数：一般170床、結核65床、精神120床、伝染20床、計375床
昭和44年	5月	組合運営による県下初の保育所開設
昭和45年		財政状態再び悪化
昭和48年	4月	県下初の形成外科開設（院内標榜）
	6月10日	人工透析開始
	9月	精神科病棟改築工事着工（66床）

昭和49年	11月	精神科病棟改築工事完成 麻酔科新設
昭和50年	1月	脳神経外科新設
	8月	厚生省認可により形成外科が標榜科となる
	8月23日	特室2床増築開設許可 病床数：一般172床、結核65床、精神120床、伝染20床、計377床
昭和51年	5月	放射線科新設、診療を週1回で開始
	9月11日	手術部門の整備を図るため中央診療棟増築工事着工
昭和52年	7月14日	内部の変更施設許可 病床数：一般217床、結核35床、精神120床、伝染20床、計392床
	7月30日	中央診療棟増築工事完成
	8月	胃腸科新設
昭和54年	3月	医師住宅用地1,535㎡取得
	6月	県下初の全身用CTが導入
	9月1日	小林長院長就任、水木正雄名誉院長となる
	11月	医師住宅5戸完成
昭和55年	5月	砺波市医学友好訪中団が訪中
	9月	病棟・外来棟増築工事マスタープランを自治病施設センター委託
	10月31日	中国黒龍江省医院と医学友好の合意書を取りかわし研修生の相互派遣を始める
昭和56年	3月	起債許可決定
	4月1日	名称変更 市立砺波総合病院と改称 病院増改築始まる
	8月4日	開設許可（一般病床139床増床、結核病床15床減床許可） 病床数：一般356床、結核20床、精神120床、伝染20床、計516床
	10月	病棟・外来棟増築工事着工
昭和57年	4月1日	第二次救急医療対策として病院群輪番事業を開始
	12月	病棟完成（現在の北病棟） 使用許可 病床数：一般224床、結核20床、精神120床、伝染20床、計384床
昭和58年	4月	病棟管理棟改修工事完了 使用許可 病床数：一般309床、結核20床、精神120床、伝染20床、計469床
	9月10日	病棟・外来棟増改築工事竣工式典挙行
	9月11日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する
昭和59年	4月1日	1-2病棟47床稼働始める
	8月1日	県下初の夕食午後6時配膳を実施
	11月29日	伝染病棟新築工事、精神病棟減床、開設許可 病床数：一般356床、結核20床、精神66床、伝染10床、計452床
昭和60年	2月15日	伝染病棟新築工事完成
	4月1日	伝染病棟使用許可（5室10床）
昭和61年	5月23日	開設許可（結核20床を一般病床に転床） 病床数：一般376床、精神66床、伝染10床、計452床
	7月1日	一般病棟20床使用許可
昭和62年	3月	レセプト業務電算化システム開発完了
	4月1日	用度在庫管理業務電算化稼働
	4月	病院将来構想委員会発足
	5月5日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する
	5月26日	オンライン開通式（カード型診察券導入）

昭和62年	6月		入院レセプト作成業務開始
	6月	15日	開設許可事項変更許可（2階手術部の増改築）
	7月		外来レセプト作成業務開始
	7月		手術部増改築工事着工
	10月		放射線治療・核医学棟整備マスタープランを自治病施設センターに委託
	11月		温食食器の導入
	11月		手術部増改築工事竣工
昭和63年	1月	18日	手術部増改築部分の使用許可
	3月		放射線治療、核医学棟マスタープラン完成
	4月		選択メニューの試行
平成元年	4月	12日	オアシス文庫開設
	5月	12日	選択メニュー開始
	8月	1日	開設許可事項変更許可（核医学棟の増築、既存施設の用途変更）
	8月	4日	放射線治療、核医学棟整備工事着工
平成2年	3月		地域医療室発足
	4月	12日	病院創立記念日制定、記念式典・オアシス落語・記念講演開催
	10月	31日	中国黒龍江省医院との医学友好交流10周年記念行事を挙行 放射線発生装置の使用許可
	12月	7日	核医学棟増築部分の使用許可
	2月	17日	新整形外科オープン
平成3年	3月	22日	開設許可事項変更許可（医局の一部→会議室等）
	3月	27日	新中央診療棟竣工
	5月	15日	平成3年度全国自治体優良病院受賞
	9月		中央診療棟改修工事・更衣室棟新築工事着工
	10月		中央診療棟改修工事竣工 管理棟改修工事・厚生棟新築工事着工
	12月		更衣室棟・厚生棟工事着工
平成4年	1月		保育室新築工事着工
	3月		管理棟改修工事（新第3病棟）、保育室竣工
	3月	30日	開設許可事項変更許可（一般病棟（34床）の増床、事務室の用途変更） 病床数：一般410床、精神66床、伝染10床、計486床
	5月	20日	自治大臣表彰受賞
平成5年	4月		新医事システム電算化事業スタート（自己導入） 診療報酬点数表甲表採用
	9月		処方オーダーリングシステムスタート
	12月		検査オーダーリングシステムスタート
平成6年	3月		病院経営診断報告
	8月		病院東側に職員駐車場（160台）完成
	10月	20日	看護支援システムスタート 注射オーダーリングシステムスタート 流域下水道施設へ一部開通
平成7年	1月	31日	～ 阪神大震災医療救護班第1班活動（灘区、西灘保育所）8名 再来受付システムスタート
	2月		
	2月	27日	～ 阪神大震災医療救護班第2班活動（灘区、西灘保育所）5名
	4月	1日	荒川龍夫院長就任、小林長名誉院長となる
	10月	1日	三診療部長任命

平成 8年	4月 1日	神経内科、呼吸器外科新設
	7月 1日	へき地中核病院の指定
	7月 25日	へき地巡回診療始まる
	9月 3日	富山県総合防災訓練
	11月 29日	災害拠点病院（地域災害医療センター）の指定
平成 9年	4月 1日	地域周産期母子医療センターの認定
平成10年	4月 1日	総合相談窓口の開設
	4月 8日	創立50周年記念行事
	7月 1日	砺波市歯科保健センター設置
平成11年	3月 31日	開設許可事項変更許可（伝染病棟（10床）から感染病棟（4床）の減床） 病床数：一般410床、精神66床、感染症4床、計480床
	4月 1日	北野喜行院長就任
	8月 24日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 哈尔滨）
	8月 31日	病院増改築工事のため西側駐車場使用不可
	8月	病院増改築工事（第1期工事）
	9月 1日	砺波被害者支援相談室（こころの窓）を開設
	9月 2日	病院増改築工事 起工式
	10月 1日	三副院長制施行
	10月 4日	市45周年記念式典にて小林名誉院長、荒川前院長が保健衛生功労表彰受賞
	10月 6日	開設許可事項変更許可（一般病棟（65床）の増床、病棟の増築及び用途変更） 病床数：一般475床、精神66床、感染症4床、計545床
	12月 3日	病院東側駐車場増設竣工
	12月 20日	2000年問題による停電を想定した総合模擬訓練実施（Y2K）
平成12年	1月 1日	ターミナルデジット方式による退院カルテ管理開始
	4月 1日	介護保険制度施行 診療情報開示
	6月 25日	第1回病院モニター会議
	8月 1日	臨床研修病院指定申請
平成13年	8月 7日	落雷により約2時間の停電（病院内、気中開閉器に落雷）
	3月 30日	臨床研修病院指定通知
	4月 1日	循環器科、心臓血管外科、こう門科、リハビリテーション科新設（胃腸科を消化器科に）
	4月 2日	新カルテ方式導入
	5月 22日	開設許可事項変更許可（構造設備一部変更、診療科増設による名称変更） 病床数：一般475床、精神66床、感染症4床、計545床
	6月 2日	第2回病院モニター会議
	6月 10日	西棟竣工式及び見学会
	6月 18日	西棟B 1～2 Fオープン
	7月 1日	西棟3～7 Fオープン 緩和ケア病床6床設置
	7月 2日	第2次第I期オーダーリングシステムスタート 院外処方開始
	8月 30日	砺波救急医療大規模訓練
	9月 28日	中国黒龍江省医院医学友好交流20周年のタベ
10月 1日	病棟名の変更（北棟、南棟、管理棟） 第1病棟、中央診療棟の解体工事始まる	
10月 31日	日本医療機能評価（病院機能評価）機構予備審査受審	
12月	東棟工事着工	

平成14年	1月9日	飛行場（屋上ヘリポート）設置許可 航空灯火（屋上ヘリポート）設置許可
	1月29日	日本医療機能評価（病院機能評価）機構本審査受審
	3月18日	日本医療機能評価（病院機能評価）機構認定（複合病院種別B：一般・精神）
	4月1日	地域救命センター指定（ICU 6床、HCU 12床）
	4月13日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 砺波）
	7月1日	第2次第Ⅱ期オーダーリングシステムスタート
	7月6日	第3回病院モニター会議
平成15年	4月1日	小杉光世院長就任、北野喜行参与となる
	6月10日	東棟竣工式
	6月16日	SARS訓練（新型肺炎対応連携訓練）
	6月23日	東棟外来部門オープン
	6月30日	東棟病棟部門オープン
	7月1日	開設許可事項変更許可（精神22床減 結核5床新設） 病床数：一般475床、精神44床、感染症4床、結核5床、計528床
	8月27日	第4回病院モニター会議 飛行場（屋上ヘリポート）完成検査合格
	8月28日	航空灯火（屋上ヘリポート）完成検査合格
	9月5日	屋上ヘリポート（非公共用）供用開始
	12月5日	病院ボランティア「りんどうの会」発足
平成16年	3月	北棟、外来棟完成
	4月1日	三副院長制施行
	4月	新医師臨床研修制度による研修医採用
	4月5日	市50周年記念式典にて北野前院長、石崎前看護部長が保健衛生功労表彰受賞
	6月	管理棟改修完了
	8月	南棟改修完了
	10月2日	病院増改築事業竣工式
	10月25日	第5回病院モニター会議
	10月31日	砺波市・庄川町の合併に伴う医療機関の廃止
	11月1日	新砺波市誕生 開設許可事項変更許可（開設主体を新市に変更 一般14床減） 病床数：一般461床、精神44床、感染4床、結核5床、計514床
	平成17年	5月6日
8月25日		中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 哈尔滨）
10月1日		西側駐車場の整備・有料化
10月6日		緩和ケア外来 開始
11月14日		院内保育所 給食開始
平成18年	2月1日	緩和ケア病床を6床から8床へ
	4月1日	杉本立甫院長就任
	12月1日	モラル・ハラスメント相談窓口を設置
平成19年	1月31日	地域がん診療連携拠点病院 指定
	2月19日	日本医療機能評価（病院機能評価）認定更新審査(Ver. 5.0)
	4月1日	臨床研修看護師制度スタート
	7月2日	化学療法室 稼働
	8月6日	女性骨盤底再建センター 稼働
平成20年	3月3日	肝疾患診療連携拠点病院に選定

平成20年	4月22日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 砺波）
	5月13日	自治体4病院災害時医療救護活動相互応援協定締結
	9月	R I 標識抗体療法を開始
平成21年	1月14日	第1回市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	2月18日	第2回市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	3月1日	肝疾患市民公開講座
	3月9日	第3回市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	3月18日	市立砺波総合病院改革プラン策定
	3月31日	X線フィルムレスの稼働

第2 病院の現況

1. 平成20年度市立砺波総合病院事業運営方針

当院は「地域に開かれ、地域住民に親しまれ、信頼される病院」を基本理念に高度先進急性期医療・小児医療・周産期医療・精神医療・老人医療・へき地医療・リハビリテーション・救急医療・在宅医療及び保健と福祉の連携をはかり、医療の質的な充実向上に努めている。そこで、平成20年度は次の目標を掲げ事業を行った。

1. 財政基盤の強化
 - (1) 経営改善に向けた原価計算システムの構築
 - (2) 未収金対策の徹底
 - (3) 経費の節減対策
 - ・省エネルギー対策の推進
 - ・主要医薬品等の共同購入
 - ・医療費包括化に向けた物流システムの検討
2. 医療機能の向上
 - (1) 肝疾患診察拠点病院強化事業の実施
 - (2) 医療安全の確保
 - (3) 7対1看護体制の強化
 - (4) DPC（診断群分類別包括評価）導入に向けての準備
 - (5) 医師以外の職種の役割の拡大
 - (6) 高度医療機器の整備
3. 優秀な職員確保・育成
 - (1) 有能な医療従事者を確保、育成、活用する体制の整備
 - (2) 女性医師の働きやすい環境整備
4. 教育・研修の充実
 - (1) 院内研修の充実
 - ・医師、歯科医師の臨床研修内容の充実
 - ・臨床研修看護師制度の実施と研修内容の充実
 - (2) 医師、看護師、コメディカルの学会発表への支援
 - (3) 高度・特殊医療及び専門外来等に必要認定資格の取得促進
5. 地域連携の充実強化
 - (1) 病診連携の推進
 - (2) 在宅支援システムの充実
6. 健診センターの充実
 - (1) 特定健診・特定保健指導の受診推進
7. 患者さんに対する窓口機能の向上
 - (1) 病院診療費納入方法の多様化の検討
 - (2) 優しい窓口対応の推進

2. 主要許認可指定事項

(1) 病院開設許可事項（医療法第7条第4項の規定による許可）

開設許可月日 平成16年11月1日 許可番号 富山県指令医第30221号

平成21年3月31日現在 開設許可病床数

（変更許可年月日 平成16年11月1日 変更許可番号 富山県指令医第30221号）

一般病床461床、精神病床44床、感染症病床4床、結核病床5床、計514床

(2) 病院使用許可事項（医療法第27条の規定による許可）

平成21年3月31日現在 使用許可病床数

（使用許可年月日 平成16年11月1日 使用許可番号 富山県指令医第30224号）

一般病床461床、精神病床44床、感染症病床4床、結核病床5床、計514床

(3) 各種指定・認定または申出事項

各種指定・認定または申出の内容	指定・認定・申出 年月日	備 考（根拠法令、指定・認定番号等）
総合病院の承認	昭和32年 7月 1日	医療法
保険医療機関の指定	昭和32年 7月31日	健康保険法
原子爆弾被爆者一般疾病医療機関	昭和35年 8月 1日	原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律
性病予防法指定病院	昭和42年 2月 4日	
労災保険指定医療機関	昭和43年 7月 1日	労働者災害補償保険法施行規則
児童福祉施設（助産施設）の指定	昭和43年 7月 1日	児童福祉法
放射線発生装置の使用承認	平成 2年10月31日	2安（放安）第7381号
子宮癌検診精密検診医療機関	平成 6年 4月 1日	
へき地中核病院の指定	平成 8年 7月 1日	富山県医第761号
災害拠点病院指定	平成 8年11月29日	
地域周産期母子医療センター認定	平成 9年 4月 1日	富山県健第464号
性感感染症定点医療機関（皮膚科）	平成11年 4月 1日	
第二種感染症指定医療機関	平成11年 4月 1日	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
指定居宅介護支援事業者	平成11年10月 7日	富山県指令高第1040号
生活保護法による指定介護機関	平成12年 3月 1日	介護保険法 富山県指令第139号
臨床研修病院指定	平成13年 3月30日	厚生労働省発 医政第274号の3
地域救命センター指定	平成14年 4月 1日	富山県医 第341号
へき地医療拠点病院指定	平成15年 4月 1日	富山県医 第729号
救急病院の指定（告示病床16床）	平成16年11月 1日	救急病院等を定める省令
生活保護法に基づく指定医療機関	平成16年11月 1日	富山県指令第672号
結核予防法に基づく指定医療機関	平成16年11月 1日	富山県指令健第5110号
養育医療機関の指定	平成16年11月 1日	母子保健法
更生医療指定医療機関（整形外科）	平成16年11月 1日	身相 第13号
更生医療指定医療機関（形成外科）	平成16年11月 1日	身相 第13号
更生医療指定医療機関（心臓脈管外科）	平成16年11月 1日	身相 第13号
更生医療指定医療機関（腎臓）	平成16年11月 1日	身相 第13号
更生医療指定医療機関（免疫）	平成16年11月 1日	身相 第13号
給食施設の指定	平成16年11月 1日	健康増進法
特定給食施設の指定	平成16年11月 1日	健康増進法
臨床研修病院指定（歯科）	平成17年 4月 1日	厚生労働省発 医政第0401001号
性感感染症定点医療機関（産婦人科）	平成18年 1月 1日	富山県健 第1560号
地域がん診療連携拠点病院指定	平成19年 1月31日	厚生労働省発 健第0131004号
肝疾患診療連携拠点病院選定	平成20年 3月 3日	富山県健 第116号

(4) 標榜診療科

内科 精神科 神経内科 呼吸器科 消化器科 循環器科 小児科 外科 整形外科 形成外科
脳神経外科 呼吸器外科 心臓血管外科 皮膚科 泌尿器科 こう門科 産婦人科 眼科 耳鼻いんこう科
放射線科 麻酔科 リハビリテーション科 歯科口腔外科 計 23 科

院内標榜診療科

内科 神経内科 呼吸器科 消化器科 循環器科 内分泌内科 腎高血圧内科 血液内科 東洋医学科 精神科
小児科 外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 呼吸器外科 心臓血管外科 大腸肛門科 皮膚科 泌尿器科
産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線科 核医学科 放射線治療科 歯科口腔外科
麻酔・ペインクリニック 緩和ケア 内視鏡センター 人工透析センター 口唇口蓋裂センター 臨床病理科
I C U 救急科 へき地診療科 女性骨盤底再建センター 計 38 科

(5) 施設基準に係る届出事項等

(平成21年 3月31日現在)

基本診療料

項目	受理番号	算定開始年月日
1 地域歯科診療支援病院歯科初診料	(地歯初) 第2号	平成18年4月1日
2 一般病棟入院基本料 (7対1入院基本料)	(一般入院) 第6号	平成19年12月1日
3 結核病棟入院基本料 (7対1入院基本料)	(結核入院) 第2号	平成19年12月1日
4 精神病棟入院基本料 (15対1入院基本料)	(精神入院) 第8号	平成18年4月1日
5 臨床研修病院入院診療加算 (医科)	(臨床研修) 第8号	平成16年4月1日
6 臨床研修病院入院診療加算 (歯科)	(臨床研修) 第12号	平成18年4月1日
7 超急性期脳卒中加算	(超急性期) 第7号	平成20年4月1日
8 妊産婦緊急搬送入院加算	(妊産婦) 第7号	平成20年4月1日
9 診療録管理体制加算	(診療録) 第1号	平成12年4月1日
10 看護配置加算 (精神病棟)	(看配) 第19号	平成15年7月1日
11 看護補助加算2 (精神病棟10対1)	(看補) 第35号	平成19年10月1日
12 療養環境加算 (北棟5階を除く)	(療) 第33号	平成15年7月1日
13 重症者等療養環境特別加算	(重) 第72号	平成14年8月1日
14 精神病棟入院時医学管理加算	(精入学) 第9号	平成15年7月1日
15 精神科身体合併症管理加算	(精合併加算) 第13号	平成20年4月1日
16 がん診療連携拠点病院加算	(がん拠点) 第7号	平成19年3月1日
17 栄養管理実施加算	(栄養管理) 第61号	平成18年4月1日
18 医療安全実施加算	(医療安全) 第5号	平成18年4月1日
19 褥瘡患者管理加算	(褥) 第64号	平成16年4月1日
20 ハイリスク妊娠管理加算	(ハイ妊娠) 第8号	平成20年4月1日
21 ハイリスク分娩管理加算	(ハイ分娩) 第8号	平成18年4月1日
22 退院調整加算	(退院) 第19号	平成20年8月1日
23 後期高齢者退院調整加算	(後期退院) 第24号	平成20年8月1日
24 地域歯科診療支援病院入院加算	(地歯入院) 第3号	平成20年4月1日
25 小児入院医療管理料3	(小入3) 第4号	平成17年3月1日
26 回復期リハビリテーション病棟入院料1	(回1) 第4号	平成20年10月1日

特掲診療料

項目	受理番号	算定開始年月日
1 小児科外来診療料	(小外診) 第42号	平成9年4月1日
2 開放型病院共同指導料 (Ⅱ)	(開) 第12号	平成15年7月1日
3 ハイリスク妊産婦共同管理料 (Ⅰ)	(ハイⅠ) 第31号	平成18年9月1日
4 薬剤管理指導料	(薬) 第19号	平成15年7月1日
5 医療機器安全管理料1	(機安1) 第10号	平成20年4月1日
6 医療機器安全管理料2	(機安2) 第3号	平成20年4月1日
7 歯科治療総合医療管理料	(医管) 第14号	平成20年4月1日
8 血液細胞核酸増幅同定検査	(血) 第4号	平成20年4月1日
9 検体検査管理加算 (Ⅲ)	(検Ⅲ) 第3号	平成20年4月1日
10 コンタクトレンズ検査料1	(コン1) 第55号	平成20年4月1日
11 小児食物アレルギー負荷検査	(小検) 第4号	平成18年4月1日
12 画像診断管理加算2	(画2) 第1号	平成14年10月1日
13 単純CT撮影及び単純MRI撮影	(単) 第14号	平成18年4月1日
14 外来化学療法加算1	(外化1) 第6号	平成20年4月1日
15 無菌製剤処理料	(菌) 第10号	平成20年4月1日
16 脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅰ)	(脳Ⅰ) 第9号	平成18年4月1日
17 運動器リハビリテーション料 (Ⅰ)	(運Ⅰ) 第30号	平成18年4月1日
18 呼吸器リハビリテーション料 (Ⅰ)	(呼Ⅰ) 第18号	平成18年4月1日
19 医療保護入院等診療料	(医療保護) 第11号	平成16年4月1日
20 ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	(ペ) 第1号	平成16年4月1日

項目	受理番号	算定開始年月日
21 大動脈バルーンパンピング法（IABP法）	（大）第8号	平成10年4月1日
22 体外衝撃波腎・尿管結石破砕術	（腎）第2号	平成15年7月1日
23 医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6（歯科点数表第2章第9部の通則4を含む。）に掲げる手術 ・頭蓋内腫瘍摘出術等 ・黄斑下手術等 ・鼓室形成手術等 ・肺悪性腫瘍手術等 ・経皮的カテーテル心筋焼灼術 ・靭帯断裂形成手術等 ・水頭症手術等 ・副鼻腔悪性腫瘍手術等 ・尿道形成手術等 ・角膜移植術 ・肝切除術等 ・子宮附属器悪性腫瘍手術等 ・上顎骨形成術等 ・上顎骨悪性腫瘍手術等 ・パセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉） ・母指化手術等 ・内反足手術等 ・食道切除再建術等 ・同種死体腎移植術等 ・人工関節置換術 ・1歳未満の乳児に対する手術 ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 ・冠動脈、大動脈バイパス移植術及び体外循環を要する手術 ・経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	（通手）第20号	平成18年4月1日
24 輸血管理料Ⅱ	（輸血Ⅱ）第10号	平成18年4月1日
25 麻酔管理料	（麻管）第12号	平成8年4月1日
26 放射線治療専任加算	（放専）第5号	平成14年5月1日
27 外来放射線治療加算	（外放）第4号	平成20年4月1日
28 高エネルギー放射線治療	（高放）第113号	平成18年2月1日
29 補綴物維持管理料	（補管）第446号	平成10年5月1日

入院時食事療養・入院時生活療養等

項目	受理番号	算定開始年月日
1 入院時食事療養（Ⅰ）	（食）第75号	平成4年4月1日

(6) 保険外併用療養費制度に係る届出事項

（平成21年 3月31日現在）

評価療養

項目	算定開始年月日
1 先進医療 ・超音波骨折治療法	平成19年8月1日
2 薬事法で定める治験に係る療養	平成8年4月1日

選定療養

項目	算定開始年月日
1 特別の療養環境の提供（特別室）	平成16年4月1日
2 一般病床200床以上病院の未紹介患者の初診	平成14年4月1日
3 180日を越える入院	平成16年4月1日

(7)各種団体等施設認定状況

平成21年3月31日現在

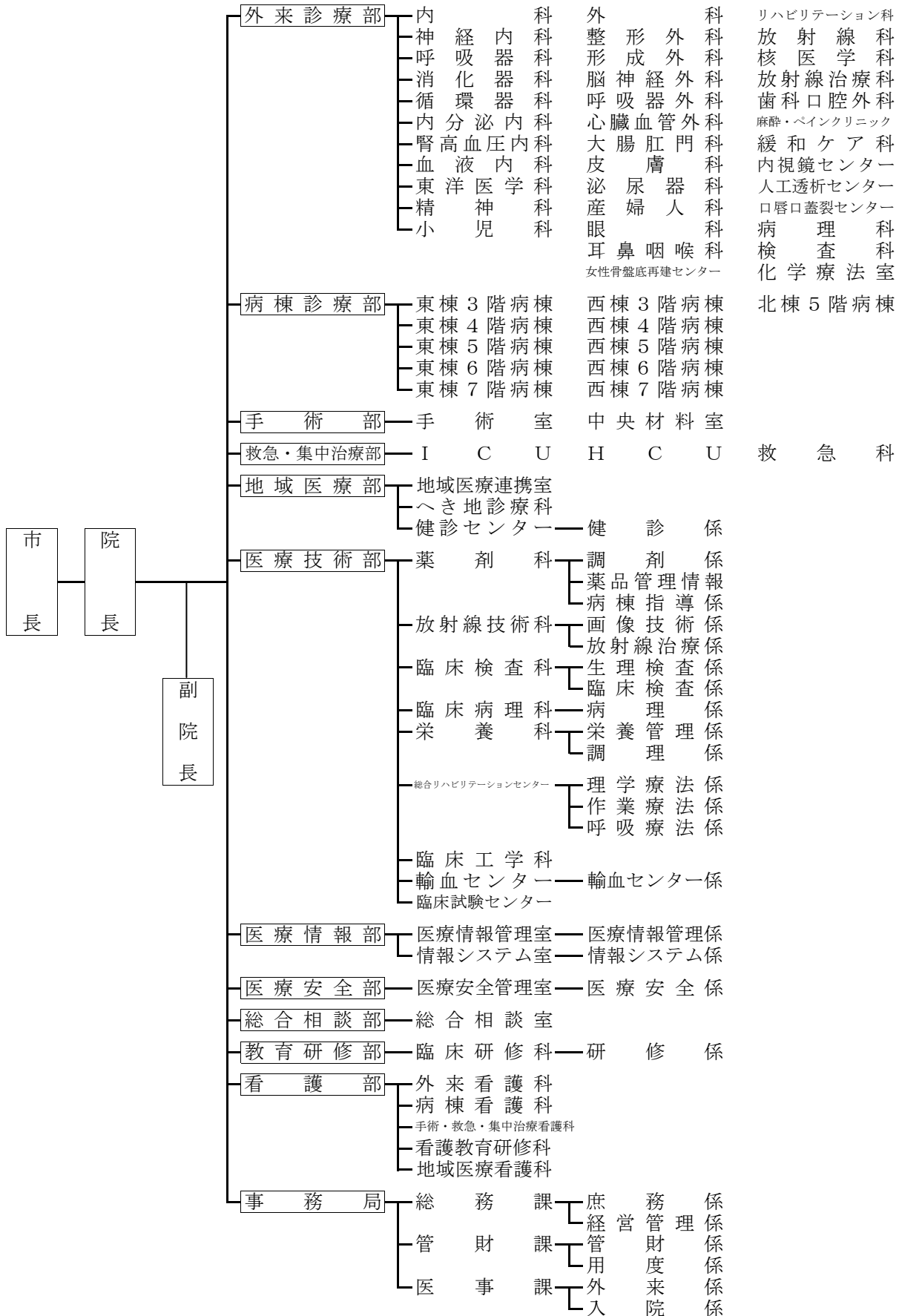
認定事項	認定団体	認定番号
日本血液学会認定血液研修施設	日本血液学会	認定番号 第183012号
日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設	日本循環器学会	施設番号 第0583号
日本内科学会認定医制度教育病院	日本内科学会	認定番号 第740号
日本気管食道科学会認定気管食道科専門医研修施設	日本気管食道科学会	認定第64号
日本消化器病学会専門医制度認定施設	日本消化器病学会	認定第758号
日本東洋医学会研修施設	日本東洋医学会	指定番号 第04-5010号
日本消化器内視鏡学会認定指導施設	日本消化器内視鏡学会	認定第19028号
日本肝臓学会認定施設	日本肝臓学会	
日本小児科学会小児科専門医制度研修施設	日本小児科学会	登録番号 第4012号
日本栄養療法推進協議会N S T稼動施設	日本栄養療法推進協議会	施設番号 00721010
日本静脈経腸栄養学会N S T稼動施設	日本静脈経腸栄養学会	施設番号 00100221
日本神経学会専門医制度教育関連施設	日本神経学会	認定番号 第20050263号
日本胸部外科学会認定医認定制度指定施設	日本胸部外科学会	指定番号第51-9391号
日本外科学会外科専門医制度修練施設	日本外科学会	指定番号 第160012号
日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設	日本精神神経学会	
日本プライマリケア学会認定医研修施設	日本プライマリケア学会	認定番号 第49号
日本消化器外科学会専門医修練施設	日本消化器外科学会	認定番号 16003
日本乳癌学会関連施設	日本乳癌学会	施設認定番号 第4073号
日本整形外科学会専門医研修施設	日本整形外科学会	-
日本形成外科学会認定医研修施設	日本形成外科学会	第85-508A号
日本大腸肛門病学会認定施設	日本大腸肛門病学会	-
日本皮膚科学会認定専門医研修施設	日本皮膚科学会	認定番号 第3-060号
日本泌尿器科学会専門医教育施設	日本泌尿器科学会	認定番号 第86048834号
日本産科婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設	日本産科婦人科学会	指定番号 第190006号
日本眼科学会専門医制度研修施設	日本眼科学会	認定第3042号
日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設	日本耳鼻咽喉科学会	認可番号16006号
日本リハビリテーション医学会研修施設	日本リハビリテーション医学会	認定番号 第115442号
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関 核医学診療	日本医学放射線学会	認定番号 第293号
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関 放射線治療	日本医学放射線学会	認定番号 第293号
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関 放射線診断	日本医学放射線学会	認定番号 第293号

認定事項	認定団体	認定番号
日本放射線腫瘍学会認定協力施設	日本放射線腫瘍学会	認定協力施設078号
日本ペインクリニック学会専門医研修施設	日本ペインクリニック学会	
日本顎関節学会認定研修機関	日本顎関節学会	第229号
日本口腔外科学会専門医制度研修機関	日本口腔外科学会	第3059号
日本病理学会認定病院B	日本病理学会	認定番号 第4056号
日本臨床細胞学会認定施設	日本臨床細胞学会	施設認定 第0448号
日本救急医学会救急科専門医指定施設	日本救急医学会	認定番号 第0274号
日本集中治療医学会専門医研修施設	日本集中治療医学会	認定 第215号
向精神薬試験研究施設設置者	富山県知事	第15-2号
日本医療薬学会認定薬剤師制度研修施設	日本医療薬学会	研修施設 第03-0038号
薬剤師実務研修受入施設	日本薬剤師研修センター	登録番号 1A-2002-16-0001
外国人医師臨床修練指定病院 消化器疾患	厚生労働省	厚生省収健政策 第20号
歯科医師臨床研修施設指定	厚生労働省	医政発第0401001号
日本医療機能評価機構 審査体制区分4 (Ver. 5.0)	日本医療機能評価機構	認定第MB42-2号
臨床研修病院指定	厚生労働省	厚生労働省発医政第103005号 施設番号030323
日本静脈経腸栄養学会NST専門療法士実地修練認定教育施設	日本静脈経腸栄養学会	施設番号 10721412
日本がん治療認定医機構 認定研修施設	日本がん治療認定医機構	
地域包括医療・ケア認定施設	全国国民健康保険診療施設協議会 全国自治体病院協議会	

3. 機構組織図

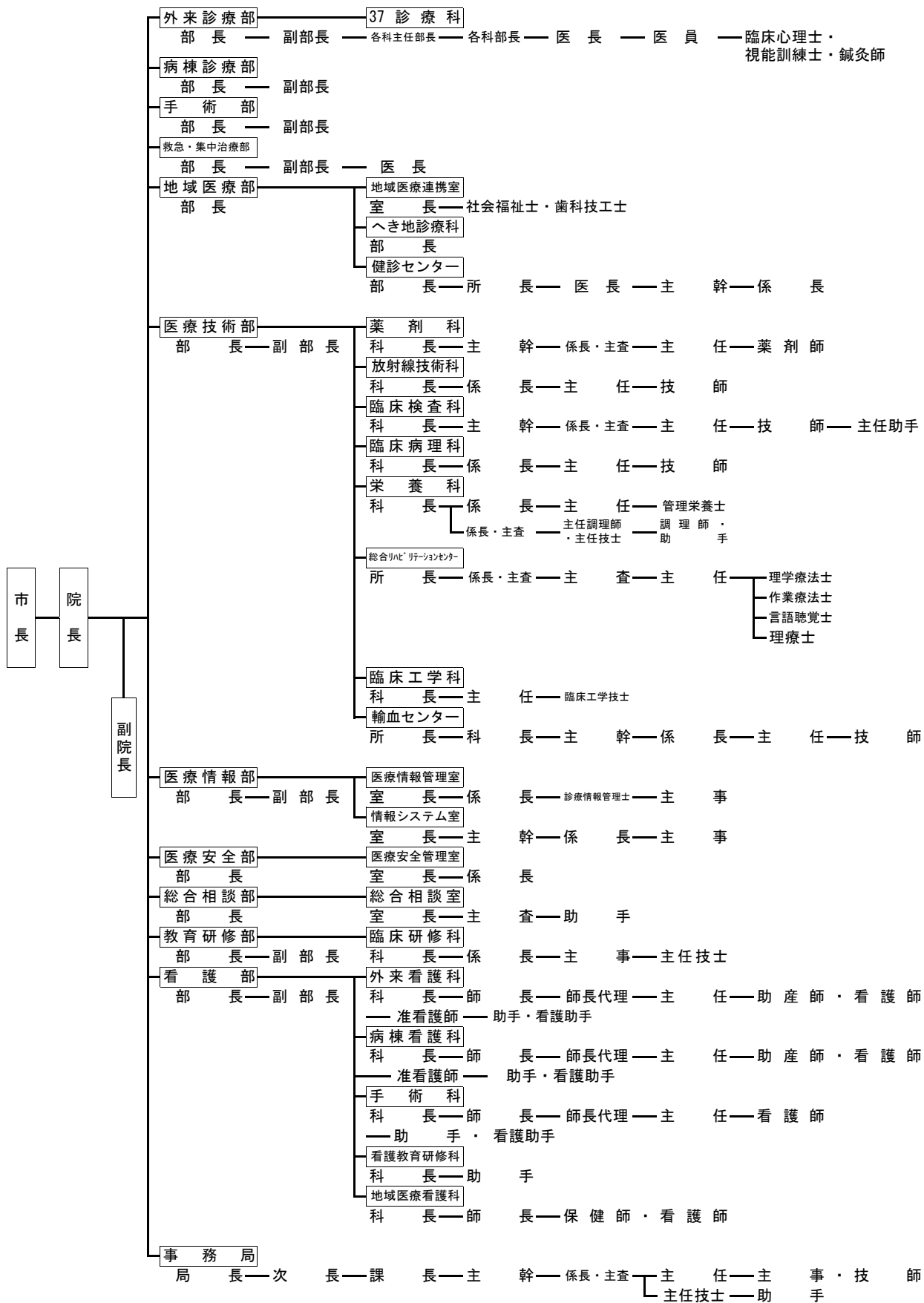
(1) 機構図

平成21年3月31日現在



(2) 組織図

平成21年3月31日現在



(3) 委員会組織図



	委員会名	開催（原則）	人数	任期	委員	目的（要綱/規約第1項）	根拠法令等	診療報酬等
病院運営委員会群	管理運営会議	毎月（最終火曜）	18	会則なし	院長、副院長、11部局長、医局長、薬剤科長、病棟看護科長並びに外来看護科長	医療法第1条の2第1項に掲げる理念に基づき病院を適正に組織し、かつ運営することを目的とする。当会議は病院の最高決定機関とし、その決議は民主主義の原則に基づく。		なし
	企画会議	規定なし（毎月第3水曜）	6	会則なし	院長、副院長、看護部長、事務局長、総務課長	病院全般の企画、管理、経営、予算、人事、危機管理、その他重要かつ緊急事項などを協議・決定するため「企画会議」を設置する。		なし
	各科責任者会議	規定なし（年1回）	49	会則なし	管理運営会議のメンバー、職場責任者	各科責任者は中間管理職としてその役割を明確にする。経営分析、業務改善、サービス向上などを審議決定する。		なし
	連絡調整会議	毎月（第1火曜）	19	会則なし	管理運営会議のメンバー、各委員会代表、職場責任者、職員	市立砺波総合病院業務全般の周知徹底。		なし
	倫理委員会	規定なし	8	2年	院長、副院長、事務局長、医局長、看護部長、技術職員代表、学識経験者（2名以内）	市立砺波総合病院で行われる医療行為及び医学の研究に関し、倫理的社会的観点から審査を行うため、倫理委員会を置く。		なし
	治験審査委員会	月1回（第4水曜）	11	2年	医師5名、治験事務局長、看護部長、薬剤科長、事務局長、総務課長、当院と利害関係をもたない2名の外部委員	当院における治験の実施に際し、GCP省令及びその関連通知に基づいて治験が適正かつ安全に実施されるために、治験審査委員会が行うべき業務手順を定める。	医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令	-
	診療情報提供委員会	（随時）	7	2年	副院長、看護部長、医局長、事務局長、医事課長、総合相談室長、社会福祉士	「診療情報提供に関するガイドライン（指針）」に基づき、診療情報の提供を円滑に行なう具体的方策を定めるため、当委員会を置く。		なし
	診療情報開示委員会	委員長が必要に応じて召集	12	2年	院長、副院長3名、医療情報部長、精神科医師1名、看護部長、事務局長、総務課長、医事課長、総合相談室長、診療情報管理士1名、学識経験者1名	「診療情報提供に関するガイドライン（指針）」の作成並びに見直しを行なう。		なし
病院業務委員会群	外来診療部会議	月1回（第3火曜）	22	1年	診療部、看護部、医事課（ニテイ）、薬剤科、放射線技術科、臨床検査科、総合リハビリテーションセンターの代表者若干名	病院理念に基づき、外来診療がスムーズに行なわれることを目的とする。		-
	病棟診療部会議	月1回（第2木曜）	25	1年	診療部、看護部、医事課、医療技術部の代表者若干名	病棟診療が効果的・効率的に行なわれることを目的とする。		-
	回復期リハビリテーション運営会議	（毎月第1木曜）	10	会則なし	リハビリテーション科長、回復期リハ病棟専従および登録医師、回復期リハ病棟専従、師長代理、主任、作業療法士係長、理学療法士主査、病棟専従療法士、担当事務職員	回復期リハビリテーションを円滑かつ効率的に進めるため。		回復期リハビリテーション病棟入院料
	手術部会議	（1ヶ月に1回）		会則なし	手術室を利用する病院スタッフ	当院手術室で行われるあらゆる診療行為が、安全かつ適正に、そして効率的に実施されるよう、問題点の検討と改善、情報の交換や伝達などを行うことを目的とする。		なし
	地域医療連携室・総合相談室合同会議（旧地域医療部会）	（第4木曜）	13	在任期間	地域医療部所属職員	当院の理念のもと、地域住民の健康と医療・福祉の向上に寄与すること目的とする。		なし
	救急・集中治療室医療部会	毎月定期的ERカンファランスと同時	2年		委員会の構成は固定せず、救急・集中治療に携わる病院職員は、誰もが参加、発言できる	高度で標準化された医療が救急室、集中治療室およびハイケアユニットで施行され、もって医療の質向上を図ることを目的とする。		特定集中治療室管理料
	診療録内容・サマリ監査部会	（毎月第2火曜）	10	2年	若干の会員（医局、看護部、医療技術部、医療情報部）	診療記録の記載・内容を監査し、よりよい診療記録を作成するために必要とする全ての事柄を決定する。		入院基本料等
	電子カルテ委員会	毎月（第4水曜）	21	2年	委員長、副委員長、及び必要な若干の委員（医局、看護部、医療技術部、事務局）	電子カルテシステム開発について審議し、その方針を決定するとともに、効率的なコンピュータ運営を目指すことを目的とする。		なし
	医療技術部会議	毎月第2月曜	10	2年	各科及びセンターの実務担当者より部長が指名した職員	医療技術部に属する科およびセンターの進展、実務の充実、部内の連携をはかることにより、当院の医療の質的向上に寄与することを目的とする。		なし
	臨床検査運営委員会	必要に応じて随時	11	2年	医師・技師・看護師・事務職員の中から院長が指名する者	院内における臨床検査の適性で効率的な運用とその精度向上をはかり、疾病の診断治療に寄与することを目的とする。	保医発第0305003号 診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	検体検査管理加算
	輸血療法委員会	毎月（第2木曜）	23	2年	複数部門若若干名（医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師、診療放射線技師などとする）	輸血療法がすみやかに院内で施行され、もって医療の資質の向上をはかることを目的とする。	「輸血療法の実施に関する指針」Ⅱ-1	輸血管理料Ⅱ
	臓器・組織の移植に関する委員会	月1回	7	2年	院内コーディネーター若若干名、脳外科医師/ICU医師/腎臓内科医師/泌尿器科医師から若若干名、ソーシャルワーカー	「臓器移植に関する法律」ならびに「角膜及び腎臓の提供に関する法律」に基づき、臓器・組織の提供を希望する人及び家族が、提供について意思決定し、自己実現を果たせるよう手助けすることを目的とする。	臓器移植に関する法律 角膜及び腎臓の提供に関する法律 臓器の移植に関する法律の運用に関する指針 等	なし
	診療報酬委員会	毎月（第4水曜）	16	2年	医局2名以上、薬剤科1名、検査科1名、看護部2名、事務局数名（委託職員含）	あらゆる診療行為が適正にかつ正確に請求及び収納処理されているか検討するとともに、あわせて増収対策を推進することを目的とする。		-
	医療機器選定委員会	規定なし（年2～3回）	14	2年	副院長1名、医師4名、看護師2名、薬剤師1名、放射線技師1名、検査技師1名、臨床工学技士1名、事務員4名	市立砺波総合病院が行なう医療行為に必要な医療機器の購入に際し、その性能及び仕様、保守管理体制並びに使用状況等について調査検討し、最も適正な医療機器を選定するため、病院に当委員会を設置する。		なし
	診療材料委員会	1ヶ月に1回（第3金曜）	11	2年	医師5名（病棟、外来、手術、放射線、その他）、看護師3名（病棟専従、外来、手術）、医療技術員1名、事務員2名（管財課）	診療材料の使用、購入管理を適切かつ円滑に推進するため必要な事項について審議することを目的とする。		なし
	薬事委員会	3ヶ月に1度（毎月第3火曜）	10	1年	医局5名、薬剤科2名（薬剤科長含む）、事務局2名、看護部1名	薬事の基本問題及び薬品の購入管理並びに効率的な使用について審議し、病院長の諮問に答えることを目的とする。		なし
個人情報保護委員会	月1回	17	2年	必要な若干の委員（医局、看護部、医療技術部、地域医療部、事務局）	当院における個人情報の取扱について審議し、その方針を決定するとともに、評価・改善することにより個人情報の適切な管理運営を目指すことを目的とする。	個人情報の保護に関する法律	なし	
クリニカルパス委員会	原則毎月（2ヶ月に1回）	37	2年	若若干名（おおそ医師3名、薬剤師1名、看護師4名、臨床検査技師1名、事務2名）	クリニカルパスの運用を通して医療の標準化、チーム医療の推進、インフォームドコンセントの充実および業務内容の効率化をはかり、もって医療の質の向上に貢献することを目的とする。		なし	

	委員会名	開催（原則）	人数	任期	委員	目的（要綱/規約第1項）	根拠法令等	診療報酬等
教育・広報委員会群	教育研修委員会	3ヶ月に1回	8	2年	院内各部門から（医局、看護部、医療技術部、事務局、教育研修部）	全職員の専門分野の研修、医療人としての資質の向上を目指し、高い倫理観のもとに医学・医療の進歩にすみやかに対応し、人との相互理解を深めることにより地域住民に貢献することを目的とする。		なし
	看護部研修委員会 （臨床研修制度プロジェクト）	規定なし （毎月第1、3木曜）	13	会則なし	看護部	臨床研修看護師の教育方針等について検討。		なし
	臨床研修管理委員会	規定なし （毎年度末1回）	11	2年	院長、教育研修部長、臨床研修委員会委員長、卒後臨床研修プログラム責任者、看護部長、事務局長、臨床研修協力施設の研修実施責任者、臨床研修協力施設以外に所属する有識者	臨床研修プログラム及び研修医の管理、評価等臨床研修の実施の総括管理を行なうため、当委員会を置く。	医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令等	臨床研修病院入院診療加算
	歯科臨床研修管理委員会	規定なし （毎年度末1回）	9	2年	教育研修部長、歯科臨床研修プログラム責任者、歯科口腔外科代表者、放射線科代表者、麻酔・ペインクリニック代表者、臨床病理科代表者、看護教育研修科代表者、事務局長臨床研修協力施設の研修実施責任者、臨床研修協力施設以外に所属する有識者	歯科研修プログラム及び研修歯科医の管理・評価等歯科臨床研修の実施の総括管理を行なうため、当委員会を置く。	歯科医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令等	臨床研修病院入院診療加算
	図書委員会	月1回	15	2年	職員の中から適当名（事務担当部署委員3名）	図書室の管理運営方法を企画、検討するとともに職員の研究・研修活動に資するため、関連事項を討議する。あわせて病院の運営方針に沿った患者図書サービスを推進することを目的とする。	医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（図書室設置）	臨床研修病院入院診療加算（単独型）
	「となみそうごう」編集委員会	規定なし	10	2年	特に規定なし（医局、看護部、医療技術部、事務局、事務）	病院の理念に沿って、当院の目的、機能、施設等を広報し、これにより当院が地域住民から理解され、敬愛されることを目的とする。（広報委員会第1条より）		なし
	「おあしす」編集委員会	委員長が必要と認められたとき	7	2年	特に規定なし（医局、看護部、医療技術部、事務局、事務）	市立砺波総合病院の診療にかかる情報及び院内の活動を紙面に提供し、市立砺波総合病院が院内外に向けて行う広報活動に寄与することを基本的な目的とする。		なし
	ホームページ委員会	毎月1回	12	2年	特に規定なし（医局、看護部、医療技術部、事務局、事務）	市立砺波総合病院の最新の情報を提供し、市立砺波総合病院が院内外に向けて行う広報活動に寄与することを基本的な目的とする。		なし
機能・サービス委員会群	TQM支援委員会	月1回	27	2年	各部及び事務局からの委員（医局、看護部、医療技術部、事務局、事務）	TQM支援委員会は、病院の理念に沿い、患者の立場に立って、職員全体が参加して改善に取り組み、医療の質の向上を図るため必要な環境整備を行う。これにより当院が地域住民から親しまれ、その存在を支持されることを目的とする。		なし
	栄養サポートチーム委員会	毎月 （第3水曜）	18	2年	医師、言語聴覚士、栄養管理士、看護師、薬剤師、臨床検査技師、情報システム担当職員	市立砺波総合病院で治療を受けている患者の栄養管理上生ずるいろいろな問題点に対して、適切な助言と指導を主治医および担当スタッフに与えることのできる「栄養サポートチーム（NST）」の活動が、有効かつ効率的に行なわれることを目的として運営される。		栄養管理実施加算
	摂食・嚥下障害対策委員会	1ヶ月に1度 （第2水曜）	13	1年	医師、歯科医師、看護師、栄養士、言語聴覚士、歯科衛生士	摂食・嚥下障害のある患者の誤嚥や窒息を防止して安全に食事がとれることを目標にするとともに、その達成のために広く啓蒙活動を行い、また病院長の諮問に答えることを目的とする。		摂食機能療法
	給食委員会	3、6、9、12 月の年4回	10	2年	栄養科長、医師1名、管理栄養士2名、調理師2名、管財課主幹、看護師長、看護師2名	市立砺波総合病院で治療を受けている患者の栄養補給が安全かつ快適になされ、疾患の治療に相応しいものとなることを目的として運営される。	保医発第0306009号「入院時食事療養の実施上の留意事項について」1-(9)	入院時食事療養費
	褥瘡対策委員会	月1回 （第3木曜）	18	2年	専門担当医師2名、専門担当看護師6名、薬剤師1名、栄養士1名、理学療法士1名、放射線技師1名、臨床検査技師1名、管財課1名、医事課1名 その他委員長または病院長が必要と認める者	砺波総合病院における院内褥瘡対策を討議・検討し、その効率的な推進を図るため、当委員会を設置する。	保医発第0305002号 診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	入院基本料褥瘡患者管理加算
	接遇環境活動部会	毎月 （第4火曜）	17	2年	診療部、看護部、医療技術部、総合相談部、事務局の代表者若干名	病院の理念に沿い、病院職員の接遇向上と院内環境美化に関する問題を検討し、全病院的に改善することを目的とする。		なし
	ボランティア活動部会	月1回程度	7	2年	総務課、看護部、図書室司書、ボランティアコーディネーター及びボランティア代表者	市立砺波総合病院のボランティアの運営の円滑を図る。		なし
安全管理委員会群	医療安全管理委員会	毎月1回 （第2水曜）	9	会則なし	副院長、医療安全部長、看護部長、リスクマネージャー、救急・集中治療部長、総合相談部長、薬剤科長、事務局長、医療安全管理室長	適切な医療安全管理を推進し、安全な医療を提供することを目的とする。	医療法施行規則 第十一条の二項	入院基本料医療安全対策加算
	院内感染対策委員会	毎月1回 （第1木曜）	20	2年	病院長、看護部長、薬剤科及び臨床検査科責任者、医師4名（うち、委員長の任命する実務担当1名）、看護師5名（うち、同実務担当2名）、薬剤師2名、診療放射線技師1名、臨床検査技師2名（うち、同実務担当2名）、栄養士1名、リハビリテーション部1名、事務1名	当委員会は院内における総合的な感染対策を行っていくための方針を協議・実行する機関であり、その活動は、院内感染に関する対策や予防活動を主とし、感染防止の実践を推進することを目的とする。	保医発第0305002号 診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	入院基本料
	防災委員会	年2回	12	2年	院長またはその名を受けた者、総務課長（防災管理者）、医局長、管財課長、薬剤科長、放射線技術科長、臨床検査科長、病棟看護科長、外来看護科長、栄養科調理係員又は栄養管理係員、庶務係員、管財係員	市立砺波総合病院の防災管理業務について必要な事項を定め、火災等の災害の予防及び人命の安全並びに災害防止を図ることを目的とする。		なし
	医療ガス安全・管理委員会	規定なし （年1回）	9	2年	院長またはその名を受けた者、麻酔科部長、薬剤師、病棟看護科長、外来看護科長、手術・救急・集中治療看護師、臨床工学技士、管財係長、管財係員（委員の中に、監督責任者と実施責任者を置く）	市立砺波総合病院の医療ガス設備の安全管理を図り、患者の安全を確保することを目的とする。	厚労省通知「診療の用に供するガス設備の保安管理について」	なし
	労働安全衛生委員会	規定なし （月1回）	16	2年	医局2名（産業医含む）、薬剤科1名、放射線技術科1名、臨床検査科1名、栄養科1名、その他医療技術員1名、看護師5名、看護助手1名、事務局1名、職員組合1名	職員の健康の保持及び増進をはかるとともに、快適な作業環境の形成を促進することを目的とする。	労働安全衛生法 第十七～十九条	なし
	放射線安全委員会	年1回	19	1年	副院長、放射線取扱主任者、放射線取扱副主任者、放射線管理室長、管理区域責任者、施設管理担当者、その他委員長が必要と認めた者	法に基づき規定される「市立砺波総合病院放射線障害予防規定」第7条に基づくもの。（同第7条1項：放射線障害防止について必要な事項を企画審議するために、放射線安全委員会を置く。）	放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律 第21条により「院内予防規定」を作成	なし
緩和ケア委員会群	緩和ケア委員会	（毎月第2火曜）	13	2年	職員の中から適当名（医局、看護部、医療技術部、がん診療部）	院内外における緩和ケア（緩和医療を含む）を院内で運営するにあり、関連事項を討議する。あわせてスムーズな業務運営が達成できるよう院内外の調整を行うことを目的とする。	厚労省通知「がん診療連携拠点病院の整備について」	緩和ケア加算（がん診療連携拠点病院）
	化学療法レジメン審査委員会	（申請があったとき）	8	2年	医師、看護師、薬剤師、事務	当委員会は、外来並びに入院化学療法の妥当性を評価し承認する機関であり、その活動は外来及び入院化学療法のレジメンに関する審査をすることを目的とする。	保医発第0305003号 診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	外来化学療法加算
	ハラスメント防止対策委員会	（必要に応じて随時）	7	2年	副院長、事務局長、院外医師1名、その他院外有識者2名	院内の職場ハラスメントの対応及びその解決に努め、もって職員の身体的・精神的安全を確保することを目的とする。		なし
	DPC委員会	（随時）	20	2年	職員の中から適当名	急性期病床におけるDPC制度を院内で適用するにあたって、関連事項を検討する。あわせて適用時にはスムーズな業務移行が達成できるよう院内外の調整を行うことを目的とする。		DPC
	電子カルテ機種選定委員会		10	平成22年度末	院長が指名する若干の委員	次期電子カルテシステムの基本方針について審議し、機種選定を行うため、電子カルテ機種選定委員会を置く。		なし

4. 職員数

(平成21年 3月31日現在)

部門	職 種	職 名	正職員	臨時職員	計	備 考	
医 師	医 師	院長	1 名	名	1 名		
		副院長	2		2		
		部 長	30		30		
		医 長	26		26		
		医 員	10		10		
		嘱 託 医 生			6	6	
	歯 科 医 師	嘱 託 医 生	臨 床 研 修 医 生		6	6	
			小 計	69	12	81	
			部 長	1		1	
			医 員	1		1	
医 療 技 術 部	薬 劑 師	嘱 託 医 生		1	1		
		臨 床 研 修 医 生		1	1		
		小 計	2	2	4		
		科 主 長	1		1		
		主 幹	3		4		
		主 査	4		4		
	放 射 線 技 師	薬 劑 助 手	任 師	4		4	
			師	7	1	8	
			小 計	19	1	20	
			手		3	3	
臨 床 検 査 技 師	技 術 助 手	科 主 長	1		1		
		主 幹	1		1		
		主 査	1		1		
		任 師	6		6		
調 理 師	調 理 師	技 術 助 手	9	2	11		
		小 計	18	2	20		
		科 主 長	1		1		
		主 幹	1		1		
栄 養 士	栄 養 士	主 査	2		2		
		任 師	7		7		
		技 術 助 手	10	7	17		
		小 計	23	7	30		
栄 養 士	栄 養 士	主 任 助 手	1		1		
		主 任 助 手	1		1		
		管 理 栄 養 士	1		1		
		小 計	3		3		
調 理 師	調 理 師	主 任 助 手	1		1		
		主 任 助 手	2		2		
		主 任 助 手	1		1		
		助 手	10	2	12		
臨 床 心 理 士	臨 床 心 理 士	助 手	3	1	4		
		小 計	17	3	20		
		臨 床 心 理 士	1		1		
		臨 床 心 理 士	1		1		
歯 科 衛 生 士	歯 科 衛 生 士	主 査	1		1		
		主 査	2	1	3		
		小 計	3	1	4		
		係 主 長	1		1		
作 業 療 法 士	作 業 療 法 士	任 士	1		1		
		任 士	1		1		
		任 士	3		3		
		小 計	5		5		
理 学 療 法 士	理 学 療 法 士	主 査	1		1		
		主 査	4		4		
		任 士	10		10		
		小 計	15		15		

部門	職 種	職 名	正職員	臨時職員	計	備 考
医療技術部門	言語聴覚士	言語聴覚士	2名	1名	3名	
	理療士	主任	1		1	
	鍼灸師	鍼灸師	1	2	3	
	鍼灸助手	助手		1	1	
	社会福祉士	社会福祉士	3		3	
	臨床工学技士	主任	1		1	
		臨床工学技士	7		7	
		小計	8		8	
	診療情報管理士	診療情報管理士	1	1	2	
	視能訓練士	視能訓練士	1	1	2	
看護部門	看護師	副院長				
		科・室長	5		5	
		師長	15		15	
		師長代理	23		23	
		主任	49		49	
		助産師	18		18	
		看護師	251	22	273	
	臨床研修看護師		5	5		
		小計	361	27	388	
		准看護師	准看護師	5	5	10
看護助手	主任助手	主任助手	1		1	
	看護助手	看護助手	16		16	
	小計		17	31	48	
事務部門	事務職員	局長	1		1	
		次長	1		1	
		課長	2		2	
		主任	6		6	
		係長	3		3	
		主任査査	1		1	
		主任事務	7		7	
		主任事務	9		9	
		司書		1	1	
		事務助手		28	28	
		小計	30	29	59	
	保育士	所長		1	1	
		保育士		6	6	
		小計	7	7		
助手	主任技士	主任技士	2		2	
	主任助手	主任助手	1			
	助手	助手	3	1	4	
	電話交換	電話交換		2	2	
		小計	6	3	9	
計			614	139	753	

第3 決算概要

1. 年度別収支状況

(1) 収益的収入及び支出（税抜き）

収 入

(単位：円)

科目	年度	平成18年度		平成19年度		平成20年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
病院事業収益		10,393,577,338	100.0%	10,354,912,679	100.0%	10,355,406,721	100.0%
医業収益		9,922,951,000	95.5%	9,714,749,001	93.8%	9,688,409,203	93.6%
入院収益		6,262,197,370	60.3%	6,158,275,603	59.5%	6,120,961,649	59.2%
外来収益		3,145,510,003	30.3%	3,025,996,677	29.2%	2,950,477,465	28.5%
その他医業収益		511,244,937	4.9%	526,212,531	5.1%	612,847,149	5.9%
へき地診療収益		3,998,690	0.0%	4,264,190	0.0%	4,122,940	0.0%
医業外収益		470,626,338	4.5%	640,163,678	6.2%	666,997,518	6.4%
受取利息配当金		935,334	0.0%	910,665	0.0%	208,229	0.0%
他会計補助金		59,652,000	0.6%	144,217,000	1.4%	169,269,000	1.6%
補助金		47,742,345	0.5%	53,380,384	0.5%	51,693,548	0.5%
負担金交付金		243,723,000	2.3%	324,221,000	3.1%	333,495,000	3.2%
その他医業外収益		118,573,659	1.1%	117,434,629	1.1%	112,331,741	1.1%
特別利益		0		0		0	
固定資産売却益		0	—	0	—	0	—

支 出

(単位：円)

科目	年度	平成18年度		平成19年度		平成20年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
病院事業費用		11,428,071,248	100.0%	11,252,255,332	100.0%	11,215,818,274	100.0%
医業費用		10,789,837,527	94.4%	10,638,478,647	94.5%	10,686,371,774	95.3%
給与費		5,300,499,972	46.4%	5,417,129,739	48.1%	5,613,855,197	50.0%
材料費		2,911,476,919	25.5%	2,755,902,841	24.5%	2,664,401,790	23.8%
薬品費		1,786,859,431	15.6%	1,621,468,492	14.4%	1,606,847,552	14.3%
診療材料費		1,013,644,062	8.9%	1,030,311,987	9.2%	964,531,344	8.6%
給食材料費		93,071,897	0.8%	86,851,618	0.8%	78,279,651	0.7%
医療消耗備品費		17,901,529	0.2%	17,270,744	0.2%	14,743,243	0.2%
経費		1,251,116,378	10.9%	1,237,231,341	11.0%	1,247,973,014	11.1%

科目	年度	平成18年度		平成19年度		平成20年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
厚生福利費		5,970,317	0.1%	5,562,025	0.0%	4,925,658	0.0%
旅費交通費		4,635,988	0.0%	4,285,510	0.0%	5,213,584	0.0%
職員被服費		1,739,640	0.0%	1,208,574	0.0%	1,437,033	0.0%
消耗品費		44,148,528	0.4%	44,721,929	0.4%	41,732,889	0.4%
消耗備品費		4,291,320	0.0%	5,157,436	0.0%	4,089,496	0.0%
光熱水費		154,235,807	1.4%	150,204,957	1.3%	154,951,484	1.4%
燃料費		88,283,080	0.8%	100,643,174	0.9%	95,153,858	0.8%
食糧費		104,998	0.0%	52,968	0.0%	32,748	0.0%
印刷製本費		10,556,454	0.1%	9,897,248	0.1%	10,177,617	0.1%
修繕費		105,991,779	0.9%	102,937,478	0.9%	131,569,488	1.2%
保険料		24,473,072	0.2%	27,349,582	0.2%	29,185,473	0.3%
賃借料		143,710,281	1.3%	131,885,113	1.2%	130,691,175	1.2%
通信運搬費		11,830,153	0.1%	11,321,779	0.1%	10,496,408	0.1%
委託料		645,222,748	5.6%	632,673,035	5.6%	622,576,407	5.6%
交際費		521,358	0.0%	503,855	0.0%	332,257	0.0%
諸会費		3,206,265	0.0%	3,386,477	0.0%	3,503,280	0.0%
雑費		2,194,590	0.0%	5,440,201	0.0%	1,904,159	0.0%
減価償却費		1,268,192,623	11.1%	1,167,470,799	10.4%	1,103,911,829	9.8%
資産減耗費		4,933,534	0.0%	9,495,421	0.1%	6,888,046	0.1%
研究研修費		43,843,418	0.4%	41,861,950	0.4%	41,444,235	0.4%
謝金		1,885,727	0.0%	1,878,203	0.0%	1,944,115	0.0%
図書費		9,117,475	0.1%	8,358,698	0.1%	8,069,863	0.1%
旅費		18,863,931	0.2%	19,304,147	0.2%	20,094,640	0.2%
研究雑費		7,988,324	0.1%	8,952,687	0.1%	7,987,721	0.1%
国外病院交流費		5,987,961	0.0%	3,368,215	0.0%	3,347,896	0.0%
へき地医療活動費		9,774,683	0.1%	9,386,556	0.1%	7,897,663	0.1%
医業外費用		638,233,721	5.6%	613,776,685	5.5%	529,446,500	4.7%
特別損失			0.0%		0.0%		0.0%
差引（純損益）		△ 1,034,493,910	-	△ 897,342,653	-	△ 860,411,553	-

(2) 資本の収入及び支出（税込み）

（単位：円）

科目	年度	平成18年度		平成19年度		平成20年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資本的収入		539,370,000	100.0%	1,748,496,000	100.0%	973,707,250	100.0%
企業債		180,000,000	33.4%	1,422,900,000	81.4%	618,200,000	63.5%
出資金		354,183,000	65.7%	321,771,000	18.4%	342,083,000	35.1%
固定資産売却代金		0	—	0	—	0	—
補助金		5,187,000	0.9%	2,625,000	0.2%	13,424,250	1.4%
寄附金		0	—	1,200,000	0.1%	0	—
資本的支出		1,266,310,395	100.0%	2,481,284,424	100.0%	1,676,892,096	100.0%
建設改良費		220,635,733	17.4%	427,824,243	17.2%	196,254,219	11.7%
企業債償還金		1,045,674,662	82.6%	2,053,460,181	82.8%	1,480,637,877	88.3%
建設利息		—	—	—	—	—	—
収支差引		△ 726,940,395	—	△ 732,788,424	—	△ 703,184,846	—
補填財源内訳							
過年度分損益勘定留保資金		726,478,930	99.9%	731,841,448	99.9%	702,744,887	99.9%
建設改良積立金取崩額		0	—	0	—	0	—
減債積立金取崩額		0	—	0	—	0	—
当年度分消費税資本の収支調整額		461,465	0.1%	946,976	0.1%	439,959	0.1%

(3) 年度別収支表（税抜き）

（単位：千円）

	収益	費用	純利益	収益中の 一般会計 繰入金	繰入金 控除後の 純利益	出資金の 一般会計 繰入金	繰入金 合計
	A	B	C=A-B	D	E=C-D	F	D+F
平成 3年度	7,463,700	7,428,638	35,062	248,509	△ 213,447	122,133	370,642
平成 4年度	7,970,184	8,201,277	△ 231,093	269,501	△ 500,594	167,710	437,211
平成 5年度	8,609,734	8,698,668	△ 88,934	321,234	△ 410,168	219,293	540,527
平成 6年度	8,723,947	8,790,101	△ 66,154	332,193	△ 398,347	157,892	490,085
平成 7年度	8,962,926	9,006,082	△ 43,156	404,708	△ 447,864	277,989	682,697
平成 8年度	9,172,178	9,242,141	△ 69,963	402,216	△ 472,179	265,377	667,593
平成 9年度	9,299,819	9,373,656	△ 73,837	399,618	△ 473,455	316,062	715,680
平成10年度	9,434,298	9,359,793	74,505	359,182	△ 284,677	360,492	719,674
平成11年度	9,747,500	9,762,204	△ 14,704	396,716	△ 411,420	309,429	706,145
平成12年度	9,579,297	9,529,144	50,153	349,492	△ 299,339	247,639	597,131
平成13年度	9,859,453	10,701,494	△ 842,041	377,443	△ 1,219,484	239,459	616,902
平成14年度	9,945,032	10,152,770	△ 207,738	409,207	△ 616,945	405,644	814,851
平成15年度	10,248,767	10,712,923	△ 464,156	505,494	△ 969,650	0	505,494
平成16年度	10,975,691	10,948,545	27,146	600,000	△ 572,854	150,000	750,000
平成17年度	10,497,687	11,395,583	△ 897,896	523,849	△ 1,421,745	163,151	687,000
平成18年度	10,393,577	11,428,071	△ 1,034,494	426,957	△ 1,461,451	354,183	781,140
平成19年度	10,354,913	11,252,255	△ 897,342	596,371	△ 1,493,713	321,771	918,142
平成20年度	10,355,407	11,215,818	△ 860,411	707,917	△ 1,568,328	342,083	1,050,000

2. 診療行為別収入の状況

(1) 診療行為別収入比較表

入院収益

	平成18年度				平成19年度				平成20年度			
	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益
投薬	107,205	1.7%	99.3%	671	105,656	1.7%	98.6%	698	112,214	1.8%	106.2%	772
注射・麻酔	809,681	12.9%	104.6%	5,070	743,661	12.1%	91.8%	4,914	704,356	11.5%	94.7%	4,843
処置・手術	1,236,463	19.7%	99.1%	7,742	1,231,586	20.0%	99.6%	8,138	1,173,435	19.2%	95.3%	8,068
検査	297,211	4.7%	98.1%	1,861	301,862	4.9%	101.6%	1,995	295,574	4.8%	97.9%	2,032
X線	247,989	4.0%	104.9%	1,553	235,944	3.8%	95.1%	1,559	218,799	3.6%	92.7%	1,504
入院料	2,792,481	44.6%	104.6%	17,485	2,753,604	44.7%	98.6%	18,194	2,820,401	46.1%	102.4%	19,393
食事療養	265,356	4.2%	81.8%	1,662	258,481	4.2%	97.4%	1,708	246,758	4.0%	95.5%	1,697
その他	505,811	8.1%	103.2%	3,167	527,481	8.6%	104.3%	3,485	549,587	9.0%	104.2%	3,779
計	6,262,197	100.0%	101.8%	39,211	6,158,275	100.0%	98.3%	40,691	6,121,124	100.0%	99.4%	42,088

外来収益

	平成18年度				平成19年度				平成20年度			
	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益
初診料	103,865	3.3%	105.4%	391	91,081	3.0%	87.7%	363	81,366	2.8%	89.3%	335
再診料	144,387	4.6%	89.4%	543	136,562	4.5%	94.6%	545	132,086	4.5%	96.7%	544
投薬	828,105	26.3%	97.6%	3,117	719,343	23.8%	86.9%	2,870	604,588	20.5%	84.0%	2,490
注射・麻酔	243,219	7.7%	94.6%	915	257,545	8.5%	105.9%	1,028	330,274	11.2%	128.2%	1,360
処置・手術	421,697	13.4%	86.7%	1,587	415,797	13.7%	98.6%	1,659	415,536	14.1%	99.9%	1,711
検査	716,516	22.8%	99.1%	2,697	686,088	22.7%	95.8%	2,738	692,061	23.5%	100.9%	2,850
X線	495,436	15.8%	99.5%	1,865	484,132	16.0%	97.7%	1,932	453,413	15.4%	93.7%	1,867
その他	192,116	6.1%	98.0%	723	235,448	7.8%	122.6%	939	241,249	8.2%	102.5%	994
計	3,145,341	100.0%	96.2%	11,839	3,025,996	100.0%	96.2%	12,074	2,950,573	100.0%	97.5%	12,152

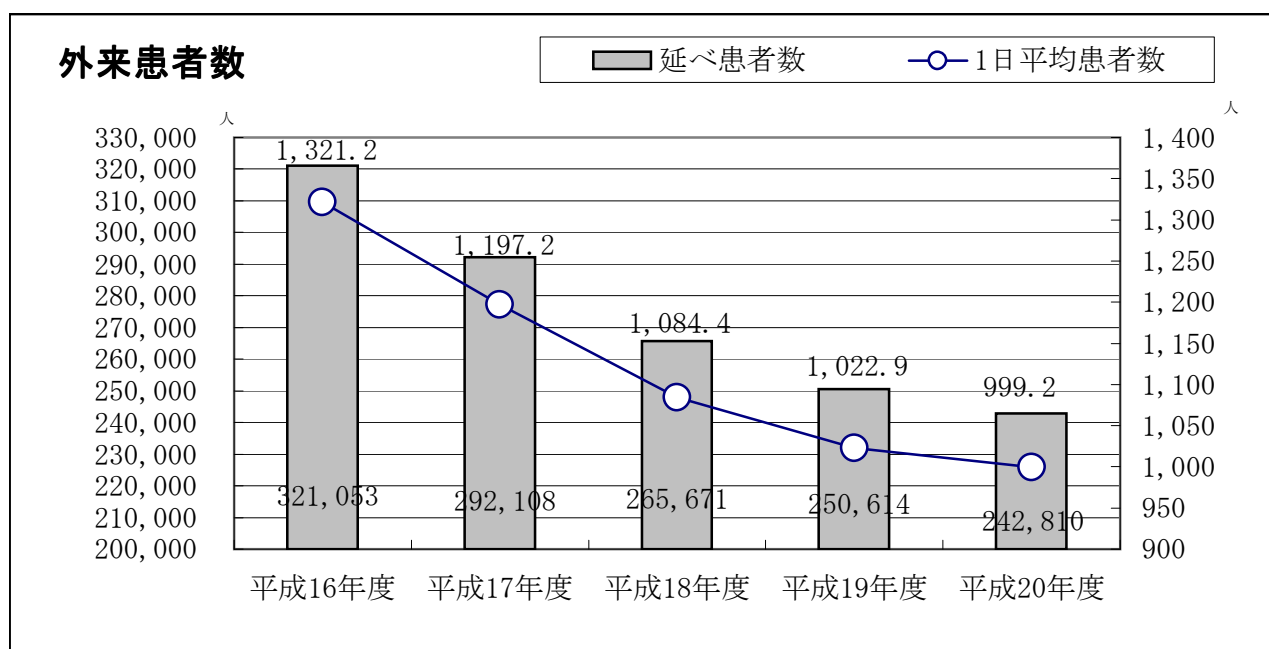
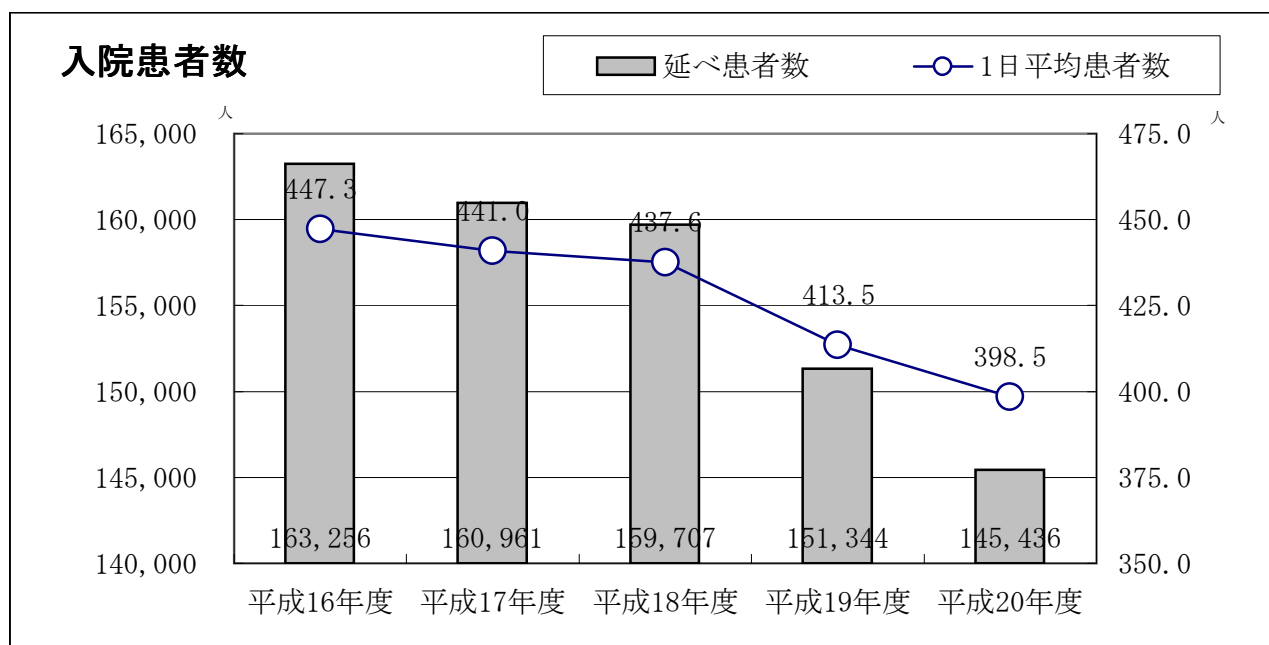
第4 業務概要

1. 患者の状況

(1) 入院・外来別患者数

(単位：人)

区分		年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
入院	延べ患者数		163,256	160,961	159,707	151,344	145,436
	1日平均患者数		447.3	441.0	437.6	413.5	398.5
	対前年度比		105.4%	98.6%	99.2%	94.8%	96.1%
外来	延べ患者数		321,053	292,108	265,671	250,614	242,810
	1日平均患者数		1,321.2	1,197.2	1,084.4	1,022.9	999.2
	対前年度比		100.0%	91.0%	90.9%	94.3%	96.9%



(2) 月別患者数

ア. 入院

(単位：人)

年度 月別	平成19年度			平成20年度		
	一般 (感染・結核含む)	精神	計	一般 (感染・結核含む)	精神	計
4月	11,908	1,116	13,024	11,611	1,122	12,733
5月	11,341	1,234	12,575	10,999	1,151	12,150
6月	11,266	1,181	12,447	11,220	1,182	12,402
7月	11,700	1,180	12,880	11,551	1,227	12,778
8月	10,953	1,174	12,127	10,780	1,101	11,881
9月	10,724	1,106	11,830	10,031	1,065	11,096
10月	10,917	1,118	12,035	10,893	1,190	12,083
11月	11,548	1,180	12,728	10,763	1,192	11,955
12月	11,000	1,220	12,220	11,626	966	12,592
1月	11,809	1,146	12,955	11,508	1,001	12,509
2月	11,807	1,148	12,955	10,299	983	11,282
3月	12,430	1,138	13,568	10,883	1,092	11,975
計	137,403	13,941	151,344	132,164	13,272	145,436
1日平均	375.4	38.1	413.5	362.1	36.4	398.5

イ. 外来（初診・再診別）

(単位：人)

年度 月別	平成19年度			平成20年度		
	初診	再診	計	初診	再診	計
4月	2,830	17,504	20,334	2,609	17,730	20,339
5月	3,072	19,115	22,187	2,653	17,330	19,983
6月	3,184	18,236	21,420	2,615	17,393	20,008
7月	3,202	19,137	22,339	2,788	18,653	21,441
8月	3,479	19,672	23,151	2,825	17,359	20,184
9月	2,582	16,457	19,039	2,671	17,510	20,181
10月	2,883	19,186	22,069	2,834	19,199	22,033
11月	2,620	17,772	20,392	2,209	15,894	18,103
12月	2,481	17,563	20,044	2,617	18,111	20,728
1月	2,613	17,129	19,742	2,462	17,314	19,776
2月	2,478	17,100	19,578	2,242	16,419	18,661
3月	2,676	17,643	20,319	2,526	18,847	21,373
計	34,100	216,514	250,614	31,051	211,759	242,810
1日平均	139.2	883.7	1,022.9	127.8	871.4	999.2

(3) 科別・月別患者数

ア. 入院診療科別月別患者数

平成19年度

診療科 月	内	腎内	内	血	東	へ	神	呼	消	循	外	呼	心	大	緩	小	整	形	脳	皮	泌	産	(眼	耳	放	麻	ク	リ	リ	歯	精	回	感	計
	科	高血圧科	内分泌内科	液内内科	洋医学科	き地診療科	経内内科	吸器科	化器内内科	環器科	科	吸器外科	外臓血管科	腸肛門科	和ケア科	児科	形外科	形成外科	神経外科	膚科	尿器科	婦人科	新生児	科	鼻咽喉科	射線科	酔・ベインク	リハビョン科	科	科	科	科	科	科	
平成19年 4月	1,103	265	231	275	34	0	206	0	909	873	1,380	0	0	422	109	275	1,324	178	1,586	153	387	557	224	149	230	0	1	0	125	1,116	1,136	0	13,024		
5月	980	287	263	241	42	0	175	0	1,059	699	1,205	0	0	276	68	369	1,410	174	1,471	93	354	556	208	202	131	0	7	0	147	1,234	1,132	0	12,575		
6月	1,075	238	251	150	16	0	150	0	1,036	437	1,326	0	0	278	91	274	1,477	140	1,454	166	442	712	265	165	237	0	4	0	143	1,181	1,004	0	12,447		
7月	957	231	334	197	25	0	220	0	1,228	770	1,275	0	0	413	56	274	1,391	201	1,324	140	331	860	299	150	225	0	23	0	144	1,180	931	0	12,880		
8月	1,053	249	152	184	35	0	62	0	856	708	1,297	0	0	450	120	234	1,224	253	1,358	211	289	728	259	113	320	0	1	12	177	1,174	867	0	12,127		
9月	961	270	142	288	12	0	136	0	1,073	736	1,036	0	0	299	112	215	1,268	234	1,242	117	371	748	188	60	291	0	1	55	126	931	1,106	0	11,830		
10月	831	319	122	261	1	0	160	0	1,120	790	1,073	0	0	438	177	260	1,364	240	1,280	81	363	745	254	111	189	0	24	10	122	1,118	836	0	12,035		
11月	1,191	190	185	203	6	0	124	0	1,355	799	1,149	0	0	427	164	252	1,329	131	1,325	162	374	694	240	130	278	0	8	13	144	1,180	915	0	12,728		
12月	993	225	119	249	29	0	211	0	1,182	551	1,129	0	0	449	204	269	1,305	129	1,407	66	437	580	155	88	210	0	4	68	159	1,220	937	0	12,220		
平成20年 1月	1,043	300	187	266	27	0	238	0	1,383	689	934	0	0	393	147	285	1,281	110	1,549	129	467	767	216	85	283	0	14	144	166	1,146	922	0	12,955		
2月	1,062	237	227	329	18	0	148	0	1,247	789	1,018	0	0	428	123	295	1,327	175	1,684	85	426	675	262	79	234	0	0	90	128	1,148	983	0	12,955		
3月	1,161	197	192	327	21	0	167	0	1,295	897	1,025	0	0	356	118	323	1,408	129	1,921	41	449	703	309	127	271	0	5	103	150	1,138	1,044	0	13,568		
計	12,410	3,008	2,405	2,970	266	0	1,997	0	13,743	8,738	13,847	0	0	4,629	1,489	3,325	16,108	2,094	17,601	1,444	4,690	8,325	(2,879)	1,459	2,899	0	92	495	1,731	13,766	11,813	0	151,344		
1日平均	34.0	8.2	6.6	8.1	0.7	0.0	5.5	0.0	37.7	23.9	37.9	0.0	0.0	12.7	4.1	9.1	44.1	5.7	48.2	4.0	12.8	22.8	(7.9)	4.0	7.9	0.0	0.3	1.4	4.7	37.7	32.4	0.0	413.5		
構成比	8.2%	2.0%	1.6%	2.0%	0.2%	0.0%	1.3%	0.0%	9.1%	5.8%	9.1%	0.0%	0.0%	3.1%	1.0%	2.2%	10.6%	1.4%	11.6%	1.0%	3.1%	5.5%	-	1.0%	1.9%	0.0%	0.1%	0.3%	1.1%	9.1%	7.8%	0.0%	100.0%		

平成20年度

診療科 月	内	腎内	内	血	東	へ	神	呼	消	循	外	呼	心	大	緩	小	整	形	脳	皮	泌	産	(眼	耳	放	麻	ク	リ	リ	歯	精	回	感	計
	科	高血圧科	内分泌内科	液内内科	洋医学科	き地診療科	経内内科	吸器科	化器内内科	環器科	科	吸器外科	外臓血管科	腸肛門科	和ケア科	児科	形外科	形成外科	神経外科	膚科	尿器科	婦人科	新生児	科	鼻咽喉科	射線科	酔・ベインク	リハビョン科	科	科	科	科	科	科	
平成20年 4月	1,198	163	335	229	13	0	7	0	1,297	676	914	0	0	276	100	358	1,127	78	1,971	127	473	628	273	169	243	0	0	99	130	1,122	1,000	0	12,733		
5月	1,137	166	299	331	24	0	8	0	898	679	998	0	0	288	92	317	1,263	168	1,851	93	413	541	247	114	152	0	0	43	128	1,151	996	0	12,150		
6月	902	424	273	450	10	0	0	0	1,024	706	896	0	0	346	154	235	1,455	163	1,517	85	468	628	191	131	204	0	0	45	139	1,182	965	0	12,402		
7月	852	457	354	435	8	0	0	0	993	643	1,106	0	22	366	135	221	1,362	202	1,642	61	464	739	273	104	120	0	11	104	147	1,227	1,003	0	12,778		
8月	813	304	297	377	7	0	0	0	1,095	687	937	0	41	332	103	181	1,269	112	1,584	132	463	561	279	125	181	0	0	26	257	1,101	896	0	11,881		
9月	908	294	114	313	8	0	0	0	1,053	737	1,081	0	50	305	204	187	1,312	97	1,300	72	455	430	247	84	224	0	1	0	78	1,065	724	0	11,096		
10月	942	267	233	262	7	0	0	0	1,283	686	1,028	0	21	334	169	370	1,237	144	1,502	114	639	556	266	98	123	0	16	14	112	1,190	736	0	12,083		
11月	988	130	251	205	18	0	0	0	1,082	623	1,100	0	52	412	141	228	1,456	165	1,448	73	647	473	236	81	130	0	21	0	104	1,192	935	0	11,955		
12月	1,327	163	232	279	17	0	0	0	1,076	641	1,046	0	3	300	121	492	1,509	133	1,517	51	682	569	261	95	161	0	0	1	121	966	1,090	0	12,592		
平成21年 1月	1,625	266	128	307	9	0	0	0	995	710	794	0	16	328	142	251	1,521	234	1,502	27	653	559	279	81	195	0	1	69	117	1,001	978	0	12,509		
2月	1,138	211	126	268	7	0	0	0	917	627	1,143	0	70	255	55	207	1,207	160	1,310	32	598	621	243	104	177	0	0	68	102	983	896	0	11,282		
3月	1,090	185	143	320	2	0	0	0	983	720	921	0	61	208	88	228	1,407	132	1,493	76	571	674	227	122	239	0	0	19	172	1,092	1,029	0	11,975		
計	12,920	3,030	2,785	3,776	130	0	15	0	12,696	8,135	11,964	0	336	3,750	1,504	3,275	16,125	1,788	18,637	943	6,526	6,979	(3,022)	1,308	2,149	0	50	488	1,607	13,272	11,248	0	145,436		
1日平均	35.4	8.3	7.6	10.3	0.4	0.0	0.0	0.0	34.8	22.3	32.8	0.0	0.9	10.3	4.1	9.0	44.2	4.9	51.1	2.6	17.9	19.1	(8.3)	3.6	5.9	0.0	0.1	1.3	4.4	36.4	30.8	0.0	398.5		
構成比	8.9%	2.1%	1.9%	2.6%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	8.7%	5.6%	8.2%	0.0%	0.2%	2.6%	1.0%	2.3%	11.1%	1.2%	12.8%	0.6%	4.5%	4.8%	-	0.9%	1.5%	0.0%	0.0%	0.3%	1.1%	9.1%	7.7%	0.0%	100.0%		

イ. 外来診療科別月別患者数

平成19年度

診療科 月	内	腎内	内分	血	人セ	合東	東	う	へ	神	呼	消	循	外	呼	心外	大	緩	小	整	形	脳	皮	泌	産	眼	耳	放	核	放	麻	ク	リ	リ	歯	精	計
	科	高血	内科	液内	工透	洋医	洋医	(再)	(地)	経	吸	化	環	科	器	臓	腸	和	児	形	成	神	膚	尿	婦	科	鼻	射	医	射	酔	リ	ハ	科	科	神	
平成19年 4月	1,553	236	670	180	680	1,214	798	416	36	232	170	660	475	1,033		74	505	11	1,331	2,290	888	1,271	904	827	874	1,093	1,071	62	1	162	97	321	561	852	20,334		
5月	1,624	278	668	184	721	1,344	852	492	43	248	211	751	530	1,102		73	471	10	1,640	2,671	948	1,311	1,060	904	975	1,137	1,155	69	6	208	126	336	492	891	22,187		
6月	1,585	259	622	181	721	1,307	811	496	38	220	172	781	471	1,101		64	590	11	1,558	2,458	972	1,347	1,012	931	928	1,051	991	56	4	162	117	254	581	875	21,420		
7月	1,550	320	725	190	708	1,405	864	541	32	250	216	826	564	1,113	0	87	685	8	1,345	2,597	1,054	1,392	1,002	966	981	1,124	1,008	76	6	87	134	361	577	950	22,339		
8月	1,722	232	672	214	764	1,311	737	574	41	230	186	861	568	1,063	0	70	629	14	1,342	2,711	1,175	1,412	1,259	1,038	1,048	1,073	1,008	85	4	219	172	493	544	991	23,151		
9月	1,314	245	536	178	669	1,149	701	448	40	215	151	652	466	1,030	0	85	551	5	1,012	2,223	848	1,187	877	949	877	961	781	57	10	153	110	317	505	886	19,039		
10月	1,518	254	686	218	731	1,377	841	536	55	212	224	873	469	1,288	0	103	672	6	1,478	2,431	872	1,402	945	1,038	993	1,040	1,045	65	4	98	101	309	528	1,034	22,069		
11月	1,500	255	598	192	685	1,252	749	503	40	199	192	781	484	1,064	0	66	626	3	1,484	2,274	922	1,267	826	943	870	906	974	46	2	140	92	281	511	917	20,392		
12月	1,412	268	615	199	680	1,156	696	460	38	196	199	735	449	1,072	0	80	580	4	1,420	2,184	838	1,324	792	1,025	867	981	977	42	1	171	49	288	511	891	20,044		
平成20年 1月	1,330	262	612	195	718	1,103	678	425	40	191	181	739	509	1,012	0	86	624	3	1,352	2,141	832	1,263	742	874	889	958	1,040	53	3	171	76	306	533	904	19,742		
2月	1,255	264	660	178	723	1,204	710	494	36	194	166	773	446	870	0	77	535	1	1,568	2,045	806	1,238	703	935	881	894	1,056	53	2	179	89	367	537	843	19,578		
3月	1,232	278	631	201	749	1,191	733	458	38	178	197	723	444	981	0	76	565	1	1,543	2,232	876	1,240	760	933	868	1,030	1,228	64	4	183	85	382	506	900	20,319		
計	17,595	3,151	7,695	2,310	8,549		9,170	5,843	477	2,565	2,265	9,155	5,875	12,729	0	941	7,033	77	17,073	28,257	11,031	15,654	10,882	11,363	11,051	12,248	12,334	728	47	1,933	1,248	4,015	6,386	10,934	250,614		
1日平均	72.1	12.9	31.5	9.5	35.0	0.0	37.6	23.9	2.0	10.5	9.3	37.5	24.1	52.2	0.0	3.9	28.8	0.3	70.0	115.8	45.2	64.2	44.6	46.6	45.3	50.2	50.5	3.0	0.2	7.9	5.1	16.5	26.2	44.8	1,022.9		
構成比	7.0%	1.3%	3.1%	0.9%	3.4%	0.0%	3.7%	2.3%	0.2%	1.0%	0.9%	3.7%	2.3%	5.1%	0.0%	0.4%	2.8%	0.0%	6.8%	11.3%	4.4%	6.2%	4.3%	4.5%	4.4%	4.9%	4.9%	0.3%	0.0%	0.8%	0.5%	1.6%	2.5%	4.4%	100.0%		

平成20年度

診療科 月	内	腎内	内分	血	人セ	合東	東	う	へ	神	呼	消	循	外	呼	心外	大	緩	小	整	形	脳	皮	泌	産	眼	耳	放	核	放	麻	ク	リ	リ	歯	精	計
	科	高血	内科	液内	工透	洋医	洋医	(再)	(地)	経	吸	化	環	科	器	臓	腸	和	児	形	成	神	膚	尿	婦	科	鼻	射	医	射	酔	リ	ハ	科	科	科	
平成20年 4月	1,256	262	675	187	747	1,158	705	453	42	176	171	823	464	995	0	81	550	10	1,535	2,136	940	1,262	816	936	879	1,061	1,126	55	1	210	65	342	508	870	20,339		
5月	1,342	223	659	210	806	1,096	705	391	38	177	173	790	437	1,011	0	83	527	17	1,481	2,218	847	1,122	957	937	861	995	1,061	48	3	133	65	308	524	834	19,983		
6月	1,252	246	712	213	731	1,166	686	480	34	211	173	852	426	1,039	0	89	602	12	1,276	2,260	839	1,108	964	940	862	1,041	1,008	58	5	82	105	337	552	813	20,008		
7月	1,323	288	767	264	741	1,228	740	488	37	251	186	827	556	1,018	0	96	591	4	1,446	2,333	900	1,235	1,158	1,053	1,043	1,070	982	56	4	70	138	326	550	900	21,441		
8月	1,254	240	707	181	746	1,097	626	471	31	178	165	799	427	939	0	101	547	4	1,372	2,228	944	1,095	1,154	1,003	965	1,061	974	69	3	66	119	327	622	766	20,184		
9月	1,377	256	740	186	720	1,187	665	522	36	223	155	787	470	1,116	0	115	554	0	1,201	2,293	820	1,170	1,029	976	943	930	926	42	3	142	138	302	531	813	20,181		
10月	1,489	262	781	200	760	1,394	742	652	40	210	195	896	467	1,220	0	112	660	3	1,525	2,426	905	1,200	1,126	1,028	1,018	1,079	1,032	64	3	149	109	280	516	884	22,033		
11月	1,255	214	668	166	702	1,069	594	475	36	175	153	742	397	942	0	103	548	2	1,298	2,071	682	1,047	919	827	797	853	841	61	2	83	92	236	436	686	18,103		
12月	1,304	238	725	179	755	1,241	706	535	36	227	208	870	412	1,031	0	114	619	0	1,987	2,308	674	1,040	965	1,039	868	963	1,071	53	4	67	144	299	516	771	20,728		
平成21年 1月	1,271	270	733	200	698	1,117	655	462	34	211	187	858	488	1,012	0	124	538	0	1,507	2,292	693	1,132	875	936	843	999	1,060	51	7	71	133	206	444	786	19,776		
2月	1,167	214	617	179	621	1,110	644	466	38	206	176	820	401	896	0	104	520	0	1,465	2,098	658	978	873	880	858	952	1,057	43	4	98	106	318	483	721	18,661		
3月	1,191	278	801	197	704	1,109	652	457	43	201	182	865	474	1,046	0	139	589	1	1,847	2,394	739	1,191	1,034	1,046	956	1,136	1,163	59	3	141	115	353	568	808	21,373		
計	15,481	2,991	8,585	2,362	8,731		8,120	5,852	445	2,446	2,124	9,929	5,419	12,265	0	1,261	6,845	53	17,940	27,057	9,641	13,580	11,870	11,601	10,893	12,140	12,301	659	42	1,312	1,329	3,634	6,250	9,652	242,810		
1日平均	63.7	12.3	35.3	9.7	35.9	0.0	33.4	24.1	1.8	10.1	8.7	40.9	22.3	50.5	0.0	5.2	28.2	0.2	73.8	111.3	39.7	55.9	48.8	47.7	44.8	50.0	50.6	2.7	0.2	5.4	5.5	15.0	25.7	39.7	999.2		
構成比	6.4%	1.2%	3.5%	1.0%	3.6%	0.0%	3.3%	2.4%	0.2%	1.0%	0.9%	4.1%	2.2%	5.1%	0.0%	0.5%	2.8%	0.0%	7.4%	11.1%	4.0%	5.6%	4.9%	4.8%	4.5%	5.0%	5.1%	0.3%	0.0%	0.5%	0.5%	1.5%	2.6%	4.0%	100.0%		

(4) 市町村別年間延患者数

市町村		人口 (平成21年 4月 1日)	平成19年度				平成20年度			
			入院	外来	計	構成比	入院	外来	計	構成比
砺波市		49,261	58,852	107,762	166,614	41.4%	62,466	106,125	168,591	43.4%
高岡市		177,021	11,892	19,200	31,092	7.7%	9,712	17,883	27,595	7.1%
小矢部市		32,219	22,001	33,296	55,297	13.8%	21,635	32,897	54,532	14.1%
南砺市		56,163	51,581	81,190	132,771	33.0%	43,866	76,921	120,787	31.1%
県内その他市町村		781,871	2,995	3,895	6,890	1.7%	3,821	3,747	7,568	2.0%
他 県	石川県	—	791	1,238	2,029	0.5%	1,210	1,262	2,472	0.6%
	岐阜県	—	1,553	2,267	3,820	1.0%	1,015	2,044	3,059	0.8%
	その他	—	1,679	1,766	3,445	0.9%	1,711	1,931	3,642	0.9%
合計		—	151,344	250,614	401,958	100.0%	145,436	242,810	388,246	100.0%

(5) 入院（病床種別等）・外来（初診・再診・紹介率等）患者数

区分		年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
入院	入院延患者数		163,256	160,961	159,707	151,344	145,436
	稼動病床利用率		91.7%	87.8%	87.2%	86.5%	83.3%
	1日平均入院患者数		447.3	441.0	437.5	413.5	398.5
	平均在院日数（全体）		16.8	16.8	16.6	17.3	17.9
	稼動病床利用率	一般	94.0%	88.2%	88.2%	86.5%	83.3%
		感染症	0.0%	12.5%	1.5%	2.8%	7.1%
		結核	21.5%	37.9%	5.1%	28.7%	11.3%
		精神	84.9%	86.5%	89.1%	87.6%	83.7%
	オープンベッド利用率		20.0%	33.4%	57.0%	37.4%	1.6%
	外来	外来延患者数		321,053	292,108	265,671	250,614
内訳		初診	37,751	35,538	39,210	34,100	31,051
		再診	283,302	256,570	226,461	216,514	211,759
1日平均外来患者数		1,321.2	1,197.2	1,084.4	1,022.9	999.2	
紹介率		19.8%	21.1%	19.4%	21.4%	21.0%	
逆紹介率		8.6%	11.2%	10.2%	11.9%	11.3%	
平均通院日数		8.5	8.2	6.8	7.3	7.8	
1日当り入院・外来比率		3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	

紹介率：〔(文書紹介数 + 救急搬送数) / 初診患者数〕 × 100

逆紹介率：〔逆紹介患者数(注1) / 初診患者数〕 × 100

(注1)他の病院、診療所、老健などへ紹介し、診療情報提供料を算定した全ての件数

(6)へき地巡回診療の状況

		平成18年度	回当たり 受診者数(人)	平成19年度	回当たり 受診者数(人)	平成20年度	回当たり 受診者数(人)
地 区	種 別						
井 栗 谷	診 療 日 数	50		48		48.5	
	患 者 数	261	5.2	308	6.4	289	6.0
五 谷	診 療 日 数	25		27		26.5	
	患 者 数	194	7.8	206	7.6	188	7.1
合 計	診 療 日 数	75		75		75	
	患 者 数	455	6.1	514	6.9	477	6.4

2. 時間外救急患者数

(1) 科別時間外救急患者数

科	平成19年度						平成20年度					
	入院	外来	計	1日平均患者数		構成比	入院	外来	計	1日平均患者数		構成比
				休日	日中					休日	日中	
内科	519	2,273	2,792	7.0	5.3	25.5%	383	1,636	2,019	4.8	3.9	22.1%
血液内科	1	2	3	0.0	0.0	0.0%	1	1	2	0.0	0.0	0.0%
腎高血圧内科	7	6	13	0.0	0.0	0.1%	7	11	18	0.1	0.0	0.2%
内分泌内科	4	15	19	0.1	0.0	0.2%	5	14	19	0.1	0.0	0.2%
東洋医学科	17	9	26	0.0	0.1	0.2%	8	9	17	0.0	0.0	0.2%
精神科	18	114	132	0.2	0.3	1.2%	20	75	95	0.2	0.2	1.0%
神経内科	19	26	45	0.1	0.1	0.4%	1	4	5	0.0	0.0	0.1%
呼吸器科	1	6	7	0.0	0.0	0.1%	2	8	10	0.0	0.0	0.1%
消化器科	92	88	180	0.5	0.3	1.6%	93	81	174	0.5	0.3	1.9%
循環器科	111	51	162	0.3	0.4	1.5%	121	67	188	0.4	0.4	2.1%
小児科	198	731	929	1.5	2.0	8.5%	164	620	784	1.4	1.7	8.6%
外科	174	219	393	1.0	0.7	3.6%	177	245	422	1.2	0.7	4.6%
整形外科	166	1,657	1,823	6.5	2.8	16.7%	152	1,384	1,536	5.8	2.3	16.8%
形成外科	23	1,165	1,188	4.2	1.9	10.9%	15	1,061	1,076	3.9	1.6	11.8%
脳神経外科	232	909	1,141	3.6	1.9	10.4%	246	790	1,036	2.8	1.9	11.3%
呼吸器外科	2	2	4	0.0	0.0	0.0%	0	2	2	0.0	0.0	0.0%
心臓血管外科	0	2	2	0.0	0.0	0.0%	3	5	8	0.0	0.0	0.1%
皮膚科	22	448	470	1.6	0.7	4.3%	14	420	434	1.5	0.7	4.7%
泌尿器科	22	385	407	0.9	0.8	3.7%	25	376	401	0.9	0.8	4.4%
大腸肛門科	18	97	115	0.6	0.1	1.1%	14	66	80	0.3	0.1	0.9%
産婦人科	80	148	228	0.7	0.4	2.1%	39	123	162	0.6	0.2	1.8%
眼科	3	245	248	0.6	0.5	2.3%	7	171	178	0.5	0.3	1.9%
耳鼻咽喉科	8	475	483	1.0	1.0	4.4%	17	357	374	0.9	0.7	4.1%
麻酔・ペインクリニック	15	8	23	0.1	0.0	0.2%	6	1	7	0.0	0.0	0.1%
リハビリテーション科	0	0	0	0.0	0.0	0.0%	1	0	1	0.0	0.0	0.0%
緩和ケア	1	0	1	0.0	0.0	0.0%	1	1	2	0.0	0.0	0.0%
放射線科	0	0	0	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
歯科口腔外科	3	93	96	0.3	0.2	0.9%	5	90	95	0.2	0.2	1.0%
救急科	0	1	1	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
計	1,756	9,175	10,931	30.9	19.6	100.0%	1,527	7,618	9,145	26.2	16.3	100.0%

(2) 市町村別時間外救急患者数

市町村	平成19年度				平成20年度			
	入院	外来	計	構成比	入院	外来	計	構成比
砺波市	751	4,005	4,756	43.5%	716	3,673	4,389	48.0%
高岡市	121	734	855	7.8%	88	543	631	6.9%
小矢部市	266	1,306	1,572	14.4%	225	1,047	1,272	13.9%
南砺市	533	2,588	3,121	28.6%	412	1,890	2,302	25.2%
その他	85	542	627	5.7%	86	465	551	6.0%
計	1,756	9,175	10,931	100.0%	1,527	7,618	9,145	100.0%

(3) 来院方法別時間外救急患者数

		平成19年度				平成20年度			
		入院	外来	計	構成比	入院	外来	計	構成比
初期救急 医療施設 から転送 (二次救急)	救急車	100	11	111	1.0%	98	15	113	1.2%
	その他	325	287	612	5.6%	297	251	548	6.0%
	計	425	298	723	6.6%	395	266	661	7.2%
その他 直接来院 (初期救急)	救急車	546	806	1,352	12.4%	493	584	1,077	11.8%
	その他	785	8,071	8,856	81.0%	639	6,768	7,407	81.0%
	計	1,331	8,877	10,208	93.4%	1,132	7,352	8,484	92.8%
計	救急車	646	817	1,463	13.4%	591	599	1,190	13.0%
	その他	1,110	8,358	9,468	86.6%	936	7,019	7,955	87.0%
	計	1,756	9,175	10,931	100.0%	1,527	7,618	9,145	100.0%

3. 手術件数

診療科	平成18年度		平成19年度		平成20年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
内科	2	0.0%	1	0.0%	1	0.0%
精神科	31	0.7%	0	0.0%	26	0.6%
外科	554	13.2%	539	13.0%	489	11.9%
整形外科	600	14.3%	546	13.2%	486	11.9%
形成外科	664	15.8%	698	16.8%	686	16.8%
脳神経外科	204	4.9%	182	4.4%	171	4.2%
心臓血管外科	0	0.0%	0	0.0%	39	1.0%
大腸肛門科	272	6.5%	263	6.3%	240	5.9%
皮膚科	22	0.5%	19	0.5%	15	0.4%
泌尿器科	241	5.7%	255	6.1%	312	7.6%
産婦人科	365	8.7%	380	9.2%	346	8.5%
眼科	503	12.0%	506	12.2%	531	13.0%
耳鼻咽喉科	201	4.8%	187	4.5%	169	4.1%
歯科口腔外科	459	10.9%	500	12.0%	538	13.1%
麻酔・ペインクリニック	7	0.2%	9	0.2%	10	0.2%
その他	67	1.6%	67	1.6%	34	0.8%
計	4,192	100.0%	4,152	100.0%	4,093	100.0%

4. 分娩件数

月	平成18年度		平成19年度		平成20年度	
	件数	異常分娩 (再掲)	件数	異常分娩 (再掲)	件数	異常分娩 (再掲)
4月	52	(22)	42	(12)	44	(16)
5月	70	(16)	42	(11)	46	(15)
6月	51	(15)	44	(13)	30	(9)
7月	54	(13)	56	(13)	58	(24)
8月	59	(24)	42	(8)	49	(6)
9月	67	(24)	38	(8)	49	(15)
10月	51	(14)	40	(7)	47	(12)
11月	57	(7)	48	(11)	41	(17)
12月	49	(10)	28	(10)	43	(18)
1月	47	(16)	44	(8)	51	(21)
2月	46	(12)	46	(7)	48	(16)
3月	49	(13)	52	(12)	36	(15)
計	652	(186)	522	(120)	542	(184)

5. 内視鏡検査件数

(単位：件)

種別	年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
上部内視鏡		5,096	5,085	5,212	4,933	4,621
ERCP系		134	96	108	98	109
下部内視鏡		2,186	2,322	2,151	2,131	1,983
気管支鏡		117	134	4	32	6
計		7,533	7,637	7,475	7,194	6,719

※平成20年度より掲載項目を変更

(単位：件)

種別 (主要項目のみ掲載)	年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
上部消化管	GIF	4,776	4,815	4,918	4,672	4,294
	GIF + EUS	65	67	54	11	5
	GIF + EMR	3	3	3	2	2
	GIF + ポリペク	3	1	1	2	0
	EVL	14	2	3	8	11
	GIF + 食道ブジー	19	12	16	16	25
	GIF + IT	40	50	57	47	60
	異物・虫体除去	9	14	9	6	9
	上部止血法	26	52	55	48	36
生検	3,076	3,147	3,017	2,644	2,357	
下部消化管	SF	441	516	484	457	423
	TCF	1,657	1,731	1,598	1,610	1,501
	SF + EUS	3	2	1	1	0
	TCF(上行) + EU	10	9	4	2	0
	EUS	3	14	10	6	6
	EMR	302	359	263	288	236
	ポリペク	22	27	21	16	23
	ホットバイオプシ	625	601	516	507	497
下部止血法	10	9	10	13	10	
生検	1,172	1,175	1,040	1,038	952	
他透視あり	ERCP	91	55	58	63	109
	TBLB	46	62	2	14	0
	PTCS	3	0	0	0	0
	BF	0	1	0	0	0
	食道ステント	2	2	0	0	1
	EIS	18	0	2	0	0
	EPBD	9	10	8	5	2
	結石除去術	2	3	8	12	22
	ENBD	21	21	26	20	33
	胆管ステント	8	9	13	6	12
EST	2	1	3	14	33	
SF + 腸管ブジー	1	1	3	1	5	
他透視なし	BF	67	63	1	17	6
	PEG	52	43	65	72	57
術中内視鏡	GIF	6	6	1	2	2
	TCF (上行結腸)	8	13	12	4	13
	気管ステント	2	2	0	0	0
イレウス管	上部イレウス管	12	3	6	6	4
	下部イレウス管	1	3	3	0	0
緊急内視鏡	GIF	118	117	124	119	144
	SF	15	14	14	15	15
	TCF (下行・横行)	4	4	1	6	3
	TCF (上行結腸)	23	21	15	12	12
	BF	1	2	1	0	0
	EVL	10	3	6	5	9
	EIS		1	1	0	1
	食道ブジー	5	0	1	0	0
	上部イレウス管	2	0	1	1	0
	下部イレウス管	1	0	0	0	0
	異物・虫体除去	8	9	7	7	10
上部止血法	43	45	47	43	55	
下部止血法	15	11	15	18	11	

6. 人間ドック・健診等の状況

(単位：件)

	平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度	
	総件数	1か月平均	総件数	1か月平均	総件数	1か月平均	総件数	1か月平均
政府管掌	1,717	143.1	1,924	160.3	2,166	180.5	2,680	223.3
企業・その他	828	69.0	947	78.9	985	82.1	1,122	93.5
ミニドック	311	25.9	361	30.1	423	35.3	329	27.4
日帰りドック	265	22.1	340	28.3	340	28.3	350	29.2
1泊2日ドック	82	6.8	85	7.1	117	9.8	79	6.6
脳ドック (単独受診)	44	3.7	60	5.0	87	7.3	41	3.4
妊婦一般健診	1,628	135.7	1,171	97.6	994	82.8	1,185	98.8
乳児一般健診	364	30.3	281	23.4	324	27.0	263	21.9
前立腺がん検診	498	83.0/回	378	63.0/回	482	80.3/回	518	129.6/回
乳がん検診	—	—	251	※6月平均 41.8	370	30.8	396	33.0

7. ヘリコプターによる患者の搬送状況

(単位：件)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
受入件数	2	3	2	3

8. 薬剤科の業務状況

(1) 調剤業務の状況

項目		年度		平成18年度	平成19年度	平成20年度
処方箋枚数	入院			52,325 枚	50,942 枚	52,366 枚
	外来	院内		112,033	87,870	70,223
		院外		(46,770)	(63,129)	(80,115)
	院内計			164,358	138,812	122,589
調剤件数	入院			87,527 件	85,014 件	89,788 件
	外来	院内		244,831	197,854	163,715
		院外		(101,594)	(139,096)	(176,520)
	院内計			332,358	282,868	253,403
調剤延剤数	入院			557,880 剤	546,381 剤	598,286 剤
	外来	院内		4,677,489	3,903,460	3,355,848
		院外		(2,661,609)	(3,546,582)	(4,241,522)
	院内計			5,235,369	4,449,841	3,954,134

(2) 製剤業務の状況

項目		年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度	
		品目数	製剤数量	品目数	製剤数量	品目数	製剤数量	品目数	製剤数量
外用液剤 (無菌製剤品目数 再掲)		21 (7)	519.00 リットル	22 (8)	481.90 リットル	25 (8)	453.90 リットル		
吸入・点耳・点鼻液 (無菌製剤品目数 再掲)		4 (0)	6.60 リットル	5 (2)	5.50 リットル	5 (5)	5.20 リットル		
点眼液 (無菌製剤品目数 再掲)		7 (7)	3.80 リットル	5 (5)	5.70 リットル	4 (4)	4.90 リットル		
注射剤 (無菌製剤品目数 再掲)		4 (4)	1.60 リットル	5 (5)	0.30 リットル	7 (7)	1.50 リットル		
軟膏剤 (無菌製剤品目数 再掲)		14 (0)	141.00 kg	14 (0)	84.60 kg	11 (0)	62.50 kg		
坐剤 (無菌製剤品目数 再掲)		2 (0)	140 個	3 (0)	935 個	3 (0)	858 個		
検査用内服カプセル (無菌製剤品目数 再掲)		1 (0)	40 個	1 (0)	20 個	0 (0)	0 個		
処置用外用剤 (無菌製剤品目数 再掲)		- -	- 本 -	3 (0)	36 本	2 (0)	0.1 リットル 52 個		

(3) 注射処方箋調剤業務の状況

項目		年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度	
		入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来
注射処方箋枚数		105,341	15,797	97,207	17,990	99,554	21,606		
注射処方件数		192,401	19,257	172,489	21,914	183,969	29,847		
注射処方箋薬品数		296,183	26,270	248,910	29,984	408,836	60,176		

(4) 注射薬無菌調製の状況

項目 \ 年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
件数	2,951 件	2,005 件	2,041 件

(5) 抗がん剤注射薬無菌調製

項目 \ 年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
件数	- 件	829 件	1,419 件

(6) TDM（薬物血中濃度測定）依頼の状況

項目 \ 年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
件数	854 件	919 件	1,065 件

(7) 薬剤管理指導業務の状況

項目 \ 年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
件数	2,863 件	2,712 件	2,959 件

(8) 治験の業務状況

項目 \ 年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
治験契約・モニタリング等 病院請求金額	8,524,865 円	21,535,408 円	20,154,988 円
医事請求・患者負担分 軽減金額	934,530 円	1,425,740 円	2,333,870 円

治験：医師、薬剤師、看護師、臨床検査科、放射線技術科、医事課等病院全体として対応

9. 放射線技術科の業務状況

(単位：依頼書件数)

項目 \ 年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
一般撮影	67,694	64,626	60,199
(検診再掲)	(3,331)	(3,763)	(4,061)
乳房撮影	2,339	2,647	2,804
(検診再掲)	(939)	(1,287)	(1,413)
透視撮影	3,497	3,522	4,060
(検診再掲)	(1,754)	(1,824)	(2,197)
C T 検査	18,872	18,283	17,222
血管造影	409	364	275
心カテ	341	372	334
M R I	4,951	5,284	5,031
放射線治療	2,614	3,639	2,669
R I	1,499	1,415	1,256
骨塩定量	1,082	1,338	1,730
パノラマ	1,165	1,109	991
総計	104,463	102,599	96,571

10. 臨床検査科の業務状況

(単位：件)

区分	平成18年度			平成19年度			平成20年度		
	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計
一般検査	11,055	46,418	57,473	10,931	47,373	58,304	11,764	51,494	63,258
血液学的検査	47,216	102,668	149,884	46,927	105,689	152,616	50,211	116,283	166,494
臨床化学検査	282,162	721,968	1,004,130	282,414	753,181	1,035,595	294,693	808,241	1,102,934
血清学的検査	27,709	83,711	111,420	28,011	84,619	112,630	27,386	83,583	110,969
微生物学的検査	9,869	9,872	19,741	10,734	9,318	20,052	10,263	10,732	20,995
生理機能検査	4,029	32,470	36,499	5,200	33,927	39,127	4,852	35,396	40,248
院内検査 計	382,040	997,107	1,379,147	384,217	1,034,107	1,418,324	400,634	1,115,099	1,515,733
医師会受託検査 (別計)			20,298			19,157			14,479

11. 病理科の業務状況

(単位：件)

区分	平成18年度			平成19年度			平成20年度		
	院内	院外	計	院内	院外	計	院内	院外	計
組織診	6,446	392	6,838	6,159	404	6,563	5,707	376	6,083
迅速診断	144	0	144	119	0	119	132	2	134
細胞診	4,690	3,384	8,074	4,908	3,601	8,509	5,009	3,608	8,617
剖検	18	0	18	16	1	17	9	1	10
院内剖検率 ※	5.2%			4.8%			2.5%		

※ 院内剖検率 = $\frac{\text{入院患者剖検数(死産・外来死亡・DOA※症例を除く)}}{\text{入院患者死亡数(同上)}}$

※ DOA(Dead on arrival)

12. 栄養科の業務状況

(1) 給食延食数

区 分		平成18年度			平成19年度			平成20年度		
		延食数	1食当たり 平均	割合	延食数	1食当たり 平均	割合	延食数	1食当たり 平均	割合
一 般 食	常食	129,172	118		118,751	108		107,013	98	
	軟食	133,359	122		125,448	115		124,326	114	
	流動食	6,655	6		5,779	5		5,616	5	
一般食 合計		269,186	246	67.2%	249,978	228	64.0%	236,955	216	63.4%
特 別 加 算 食	腎疾患食	10,808	10		11,492	10		10,671	10	
	心臓病食	18,988	17		18,073	17		14,061	13	
	肝臓食	5,354	5		7,539	7		11,634	11	
	膵臓病食	4,256	4		4,178	4		4,384	4	
	高脂血症食	3,341	3		2,426	2		1,532	1	
	糖尿食	38,565	35		36,988	34		36,667	33	
	胃潰瘍食	7,564	7		8,648	8		7,684	7	
	貧血食	21	0		25	0		416	0	
	妊娠中毒症食	617	1		370	0		429	0	
	フード制限食	0	0		48	0		84	0	
	痛風食	72	0		252	0		21	0	
	脳障害高血圧	2,284	2		3,367	3		2,297	2	
	濃厚流動食	9,078	8		15,395	14		14,296	13	
特別食（加算食）合計		100,948	92	25.2%	108,801	99	27.9%	104,176	95	27.9%
非 加 算 食	高血圧食	9,245	8		9,808	9		5,865	5	
	エネルギー制限食	351	0		899	1		435	0	
	術後・検査・ミサ-	3,182	3		2,530	2		4,509	4	
	その他	14,210	13		15,293	14		18,554	17	
特別食（非加算食）合計		26,988	25	6.7%	28,530	26	7.3%	29,363	27	7.9%
その他（検食）		3,285	3	0.9%	3,294	3	0.9%	3,285	3	0.9%
合 計		400,407	366		390,603	357		373,779	341	

(2) 栄養指導状況

個別指導

(単位：人)

	平成18年度			平成19年度			平成20年度		
	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計
糖尿病	260	145	405	258	121	379	230	84	314
糖尿病性腎症	5	3	8	3	1	4	8	9	17
腎臓病	12	7	19	21	6	27	31	4	35
高脂血症	8	34	42	4	13	17	7	6	13
高血圧	11	4	15	11	1	12	10	1	11
心臓病	38	0	38	67	4	71	57	2	59
膵臓病	11	2	13	7	1	8	11	0	11
胃・消化管術後	283	4	287	318	2	320	324	2	326
肝臓病	11	2	13	8	0	8	18	2	20
炎症性腸疾患	7	1	8	5	0	5	7	5	12
その他	45	15	60	24	9	33	17	10	27
計	691	217	908	726	158	884	720	125	845

集団指導

(単位：人)

	平成18年度	平成19年度	平成20年度
糖尿病教室	151	157	106
心臓病教室	1	-	-
妊婦教室	14	15	12
リハビリ教室	45	46	-
計	211	218	118

13. 総合リハビリテーションセンターの業務状況

		平成18年度	平成19年度	平成20年度
理学療法	脳血管リハビリテーション	30,242 単位	29,837 単位	33,516 単位
	運動器リハビリテーション	18,157 単位	16,381 単位	16,980 単位
	合計	48,399 単位	46,218 単位	50,496 単位
作業療法	脳血管リハビリテーション	18,246 単位	18,316 単位	19,947 単位
	運動器リハビリテーション	3,651 単位	4,006 単位	3,557 単位
	合計	21,897 単位	22,322 単位	23,504 単位
言語療法	脳血管リハビリテーション	8,137 単位	10,890 単位	10,407 単位
呼吸療法	脳血管リハビリテーション	4,644 単位	6,469 単位	5,565 単位
	運動器リハビリテーション	382 単位	832 単位	213 単位
	呼吸器リハビリテーション	6,500 単位	3,688 単位	4,862 単位
	合計	11,526 単位	10,989 単位	10,640 単位
在宅訪問リハビリ		430 件	455 件	696 件

※平成18年4月の診療報酬改定のため、診療区分を変更した。

※在宅訪問リハビリは、砺波市訪問看護ステーションとしての実績である。

14. 臨床工学科業務の状況

(実施件数)

区 分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
手術機器・補助循環関連	術中自己血回収装置	46	42	25	38	
	PCPS	(ICU/救急室)	7	6	2	2
		(心臓血管造影室)	2	1	0	0
	IABP	(ICU)	1	0	0	0
		(心臓血管造影室)	7	7	3	5
	レーザー手術装置(ホルミウム、YAG、炭酸ガス)			22	38	
	頭蓋内圧モニタリング装置			6	6	
	術中誘発電位測定(ABR、MEP)			1	1	
ラジオ波焼灼装置				41		
心臓カテーテル検査・治療関連	心臓カテーテル検査	208	220	367	330	
	PTCA(ステント挿入を含む)	78	102	110	94	
	血管内超音波検査(IVUS)	25	48	41	54	
血液浄化関連	血液透析	8700	8155	9281	9200	
	血液濾過透析	394	876	852	572	
	緊急透析(ICU)	44	67	26	28	
	持続血液浄化	(施行回数)	37	21	31	11
		(平均施行時間)	27時間	27時間	25.3時間	26時間
	血漿交換(プラズマアフェレーシスを含む)	21	30	27	41	
	血液吸着(DHP)	11	7	2	2	
	血球成分除去	65	33	24	26	
	腹水処理(腹水濃縮)	3	5	5	2	
末梢血幹細胞採取(PBSC)	8	2	6	6		
ペースメーカー関連	ペースメーカー植込み(新規)	24	20	32	16	
	ペースメーカー植込み(交換)	9	6	8	9	
	体外式ペースメーカー	10	15	11	6	
	外来フォローアップ	285	263	291	288	
医療機器保守管理関連	人工呼吸器	(セットアップ)	245	252	183	155
		(オーバーホール)	13	26	21	24
	非侵襲的陽圧換気(NIPV)	(セットアップ)	18	15	15	35
	輸液ポンプ	(使用後及び定期点検)	583	632	1383	1433
		(修理・点検依頼)	70	78	59	53
	シリンジポンプ(微量注入用)			25	77	
	シリンジポンプ(経腸栄養専用、疼痛管理専用)			30	39	
	除細動器(AEDを含む)	168	168	65	74	
	生体情報モニタリング装置(セントラル、ベッドサイド)	46	48	109	102	
	12誘導心電計		26	26	26	
	保育器(閉鎖式タイプ)			10	26	
	分娩監視装置			12	12	
	全身麻酔器	108	108	96	96	
	鏡視下手術装置	72	82	84	84	
	IABP(大動脈内バルーンポンピング装置)	24	24	8	8	
PCPS(経皮の心肺補助装置)	4	4	4	4		

15. 輸血センターの業務状況

(1) 輸血用血液の使用状況

項目		年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
赤血球濃厚液 ※1	準備件数		1,364	1,196	1,069	1,175
	使用単位数		3,200	2,722	2,179	2,403
新鮮凍結血漿	準備件数		191	55	76	124
	使用単位数		775	244	394	404
濃厚血小板	準備件数		294	342	275	351
	使用単位数		2,960	3,440	2,701	3,510
手術用赤血球濃厚液	準備単位C / 使用単位T		1,080/491	777/305	788/343	664/234
	C/T比		2.2	2.6	2.3	2.8
廃棄率（赤血球濃厚液）			6.1%	7.2%	9.5%	5.9%

(2) 自己血輸血

項目		年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
自己血	準備件数		82	64	72	65
	採血件数		138	101	105	96
	使用単位数		254	167	186	180

(3) アルブミン製剤

項目		年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
アルブミン製剤 使用単位数 (アルブミン3gを1単位)			6,042	3,647	4,543	4,314
アルブミン製剤 / 赤血球濃厚液 ※2			1.8	1.3	1.9	1.6
新鮮凍結血漿 / 赤血球濃厚液 ※2			0.3	0.1	0.2	0.2

平成17年度記載より、（赤血球濃厚液 ※1）にはT&Sを計上し、（赤血球濃厚液 ※2）にはT&S及び自己血を計上した。

16. 東洋医学科の業務状況

(単位：件)

項目 \ 年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
はり	11,354	9,445	6,233	6,222
パルス針	160	141	104	55
皮内針	3,511	3,001	2,448	2,325
灸	9,815	9,128	5,299	5,246
温灸針(灸頭針)	3,081	2,863	2,804	3,096
耳針	363	486	269	230
温針器	1,808	1,249	542	322
計	30,092	26,313	17,699	17,496

17. 医療安全部の業務状況

医療安全部は、院内の安全管理を推進する目的で設置された。

医療安全部長、リスクマネージャー、サブマネージャー、作業部会の委員、安全管理室職員で構成されている。

リスクマネージャーは、安全管理の実務を担う目的で、平成17年 4月より専任となった。

サブマネージャーは各部門の所属長または職場を統括する者とし、リスクマネージャーと連携をとりながら各部署の安全管理を担っている。

作業部会の任務は、教育研修部、広報部、巡回・点検部、インシデント検討部の4つに分かれ、院内横断的に日常安全活動を実施している。

医療安全部では、個人がヒヤリ・ハットした体験をインシデント・アクシデントレポート用紙に記載し報告することを促進している。収集したレポートは、事故防止における重要な情報源として活用している。事例の発生要因を分析し、対策を検討して現場の業務改善や院内のシステム改善を図るなどして職場へフィードバックしている。

18. 総合相談室の業務状況

総合相談室は、当院を利用される方々の多様な意見や相談を総合的に受け付けることを目的に平成17年4月1日に設置された。

スタッフは室長、メディカルコーディネーター、事務等で構成されている。

患者さんが納得かつ安心して診療を受けていただけるよう、患者様・院内スタッフ間の調整を行う役割を担っている。

また”入院説明”や”検査説明”などを通して、患者様・ご家族のニーズを汲み取り、他職種と連携しながら、よりよい病院作りを目指している。

平成20年度においては、「宝石箱」と称する意見箱に158名（207件）のご意見が寄せられた。内訳として、待ち時間に関するものが15件、説明不足に関するものが8件、接遇・対応に関するものが60件、施設・環境に関するものが52件、診療・看護内容に関するものが39件、サービスに関するものが32件、その他1件であった。そのうちお褒めは57件であった。

このほか外来窓口からの直接相談69件、病棟からの相談4件、市長への手紙・電子メール・その他等においては15件であった。また、皆様からいただいたご意見をまとめて職員向けに月1回”じゅえりーとびっく”と称した瓦版を発行し、啓蒙を図っている。

これらの相談は正面玄関への公開掲示、電話や手紙での個別回答等の方法で回答するとともに、当院の医療サービスやスタッフの質の向上、設備環境改善へのあしがかりとなっている。

一方、”入院説明””検査説明”は5,167件であった。外来診療の待ち時間短縮の一翼を担っているものである。

第6 中国黒龍江省医院と医学友好の概要

1. 訪日団名簿

昭和55年8月19日 ～ 9月7日

団長 陸 忠 (黒龍江省衛生庁付庁長)

副団長 李 仁 (黒龍江省医院院長)

一行6名 黒龍江省医院医学友好訪日団

昭和56年3月28日 ～ 4月15日

団長 刘 宗 秀 (黒龍江省衛生庁付庁長)

副団長 袁 宝 嵐 (中国衛生部医務局病院管理处府処長)

団員 郭 普 远 (北京医院付病院)

団員 葛 登 洲 (黒龍江省衛生庁付庁長)

一行4名 医療視察訪日団

昭和56年3月31日 ～ 7月31日

林 文 光 (黒龍江省医院検査部主任医師)

郑 述 言 (黒龍江省医院外科副主任医師)

朱 亚 琪 (黒龍江省医院内科副主任医師)

金 大 煥 (哈尔滨市第四医院放射線科主治医師)

一行4名 第1次研修団

昭和56年4月15日 ～ 4月30日

谢 励 (黒龍江省衛生庁付庁長) 他

一行2名 全国自治体病院協議会訪日視察団

昭和57年2月23日 ～ 3月9日

陆 忠 (黒龍江省衛生庁付庁長) 他

一行3名 全国自治体病院協議会訪日視察団

昭和57年4月2日 ～ 4月11日

祝 志 新 (北京水利職工医院院長)

聂 树 柏 (北京海定医院院長)

一行2名 中華人民共和国北京市医療視察団

昭和58年9月6日 ～ 9月15日

団長 刁 文 生 (黒龍江省衛生庁付副庁長)

顧問 刘 威 (黒龍江省对外友好協会副会長)

副団長 葛 登 洲 (黒龍江省医院院長) 他

一行7名 黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)

昭和58年9月6日 ～ 12月3日

団長 王 桂 云 (黒龍江省医院主任医師)
団員 刘 云 兰 (黒龍江省医院主任医師)
団員 黄 艳 琢 (黒龍江省医院主管技師)
団員 刘 领 第 (黒龍江省医院看護師)
団員 蔡 天 金 (黒龍江省医院事務職員)
一行 5 名 第2次研修団

昭和58年10月12日

団長 阴 兆 峰 (黒龍江省牡丹江医学専科学校校長) 他
一行 5 名 牡丹江医学教育友好訪問団

昭和59年9月11日 ～ 9月20日

団長 王 志 (北京海淀区衛生局長) 他
一行 5 名 医療視察訪問団

昭和59年9月21日 ～ 12月19日

団長 杨 熙 平 (黒龍江省医院外科主任医師)
団員 王 世 良 (黒龍江省医院骨科主治医師)
団員 贾 胜 大 (黒龍江省医院消化内科医師)
団員 金 圣 粉 (黒龍江省医院放射線科技師)
一行 4 名 第3次研修団

昭和59年10月29日 ～ 10月30日

団長 易 平 安 (黒龍江省医院精神防治院院長) 他
一行 2 名 黒龍江省精神科医療視察団

昭和60年5月15日 ～ 5月17日

団長 关 纯 洁 (黒龍江省医院副院長)
団員 吴 波 (黒龍江省医院院長公室主任)
団員 王 桂 云 (黒龍江省医院普通外科主任)
一行 3 名 黒龍江省医院医療視察団

昭和60年8月23日 ～ 7月30日

李 勇 夫 (黒龍江省哈尔滨医科大学助手)
黒龍江省医学友好研修生

昭和60年10月15日

正 宗 一 (黒龍江省衛生庁副庁長)
袁 宝 嵐 (黒龍江省衛生庁外事処長)
一行 2 名 黒龍江省医学教育並びに公衆衛生状況視察団

昭和61年4月20日 ～ 4月21日
徐 廉 洁 (黒龍江省医院護理部主任) 他
一行 3 名 黒龍江省護理学会訪日看護交流団

昭和61年5月19日 ～ 5月20日
冯 克 玉 (黒龍江省労働衛生職業病研究处处長) 他
一行 3 名 黒龍江省労働衛生職業病研究所視察団

昭和61年5月25日 ～ 8月22日
団 長 邵 晓 群 (黒龍江省医院院長助理)
副団長 郇 淑 英 (黒龍江省医院医政弁公室主任)
秘 書 张 勤 (黒龍江省医院問診部付主任)
赵 光 宇 (黒龍江省医院放射線科付主任)
卢 萍 (黒龍江省医院内科医師)
一行 5 名 第 4 次研修団

昭和61年11月16日
于 维 汉 (黒龍江省哈尔滨医科大学名誉学長)

昭和61年11月5日 ～ 11月6日
陆 忠 (黒龍江省衛生庁庁長)
郭 普 远 (北京市北京医院行政院長)

昭和62年9月19日 ～ 12月17日
団 長 李 金 亭 (黒龍江省医院業務副院長)
副団長 王 恩 麒 (黒龍江省医院麻醉主治科医師)
団 員 彭 中 宣 (黒龍江省医院普通内科医師)
団 員 张 薇 (黒龍江省内分泌内科医師)
団 員 侯 茂 露 (黒龍江省護理部副主任)
一行 5 名 第 5 次研修団

昭和63年1月15日 ～ 1月22日
王 宗 一 (黒龍江省衛生庁庁長)
一行 5 名 黒龍江省医療視察団

昭和63年6月13日 ～ 12月6日
张 克 起 (黒龍江省医院循環器内科主治医師)
张 沛 怡 (黒龍江省医院消化器内科医師)
一行 2 名 第 6 次研修団

昭和63年7月12日 ～ 7月21日
団 長 刁 文 生 (黒龍江省衛生庁副庁長)

副団長 孙 桂 兰 (黒龍江省财政厅副庁長)
団員 马 遂 良 (黒龍江省财政厅処長)
団員 杨 淑 玉 (黒龍江省衛生庁処長)
団員 江 波 昌 (黒龍江省人民政府処長)
一行 5 名 黒龍江省医療保険考察団

平成1年9月18日 ~ 12月16日
団長 姜 定 齐 (黒龍江省医院神経内科主任医師)
副団長 于 鸣 凤 (黒龍江省医院急症科主任医師)
団員 李 桂 清 (黒龍江省医院産婦人科婦長)
一行 3 名 第7次研修団

平成1年10月1日 ~ 10月7日
団員 宋 兆 琴 (黒龍江省衛生庁副庁長)
団員 叶 灵 威 (黒龍江省衛生庁科教処処長)
団員 谢 守 臣 (黒龍江省衛生庁外事処副処級研修員)
団員 张 家 铭 (黒龍江省衛生学校校長)
一行 4 名 黒龍江省医学教育友好訪問団 (市制35周年)

平成1年10月1日 ~ 10月12日
団長 李 金 亨 (黒龍江省医院院長)
副団長 邵 晓 群 (黒龍江省医院副院長)
一行 2 名 黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)

平成2年10月10日 ~ 平成3年4月11日
団長 金 成 浩 (黒龍江省医院放射線科医師)
団員 王 晓 娥 (黒龍江省医院臨床薬剤師)
一行 2 名 第8次研修団

平成2年10月29日 ~ 11月7日
団長 刁 文 生 (黒龍江省衛生庁副庁長)
団員 李 洪 濤 (黒龍江省衛生庁弁公室主任)
団員 袁 宝 岚 (黒龍江省衛生庁外事処処長)
団員 杨 建 国 (黒龍江省医院副院長)
団員 于 治 洲 (黒龍江省医院副院長)
一行 5 名 黒龍江省医学友好交流10周年記念訪問団

平成3年9月6日 ~ 平成4年3月2日
王 天 智 (黒龍江省医院普通外科医師)
王 桂 贤 (黒龍江省医院内科医師)
一行 2 名 第9次研修団

平成4年6月10日	～ 12月5日	
	王 相	(黒龍江省医院理療科主任醫師)
	王 廷 芳	(黒龍江省医院普通内科醫師)
	金 心	(黒龍江省医院普通小兒科醫師)
	道 书 芝	(黒龍江省医院看護科婦長)
一行 4 名	第 1 0 次研修団	
平成4年6月9日	～ 平成5年3月	
	金 政 锡	(黒龍江省医院普通外科醫師)
平成5年6月14日	～ 12月14日	
	栾 桂 琴	(黒龍江省医院口腔内科主任醫師)
	杨 郁 斐	(黒龍江省医院普通内科醫師)
	贾 雨 虹	(黒龍江省医院眼科婦長)
一行 3 名	第 1 1 次研修団	
平成5年9月20日	～ 9月29日	
	李 金 亭	(黒龍江省衛生庁副庁長)
	干 治 洲	(黒龍江省医院院長)
	朱 长 发	(黒龍江省医院副院長)
	袁 宝 嵐	(黒龍江省衛生庁外事処処長)
一行 4 名	黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)	
平成6年4月19日	～ 4月25日	
	邵 晓 群	(黒龍江省医院副院長)
	侯 成 重	(黒龍江省医院副院長)
一行 2 名	砺波市政40周年記念式典参加訪問団	
平成6年6月9日	～ 12月9日	
	刘 长 波	(黒龍江省医院呼吸内科副主任醫師)
	陶 铸	(黒龍江省医院消化内科副主任醫師)
	关 卫	(黒龍江省医院救診内科醫師)
一行 3 名	第 1 2 次研修団	
平成7年6月1日	～ 11月30日	
	陈 美 琳	(黒龍江省医院腎臓内科副主任醫師)
	吕 伟	(黒龍江省医院整形外科副主任醫師)
	宋 效 鳳	(黒龍江省医院内科病棟看護婦)
一行 3 名	第 1 3 次研修団	

- 平成7年10月30日 ～ 10月31日
 宋 兆 琴 (黒龍江省衛生庁庁長)
 袁 宝 岚 (黒龍江省衛生庁外事處處長)
 赵 秋 利 (黒龍江省衛生庁外事処通訳)
 一行 3 名 中国黒龍江省衛生庁医療交流訪問団
- 平成8年5月30日 ～ 11月28日
 伍 海 安 (黒龍江省医院循環内科副主任醫師)
 赵 福 芹 (黒龍江省医院外来薬局副主任)
 金 贞 玉 (黒龍江省医院救急部看護婦長)
 一行 3 名 第 1 4 次研修団
- 平成9年4月24日 ～ 5月2日
 干 治 洲 (黒龍江省医院院長)
 刘 振 起 (黒龍江省衛生庁事務室主任)
 陈 英 (黒龍江省医院副院長)
 冯 承 善 (黒龍江省医院臨床薬学部主任)
 一行 4 名 黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)
- 平成9年6月5日 ～ 12月4日
 孙 海 宁 (黒龍江省医院焼傷科副主任醫師)
 韩 淑 芳 (黒龍江省医院理学診断部副主任醫師)
 黄 丽 华 (黒龍江省医院C C U科看護婦)
 一行 3 名 第 1 5 次研修団
- 平成10年6月29日 ～ 12月25日
 趙 国 民 (黒龍江省医院神経内科副主任醫師)
 楊 春 菊 (黒龍江省医院消化器内科副主任醫師)
 王 莉 (黒龍江省医院看護部副主任)
 一行 3 名 第 1 6 次研修団
- 平成11年7月19日 ～ 1月10日
 沈 英 拳 (黒龍江省医院普通外科副主任醫師)
 王 萍 (黒龍江省医院内科副主任醫師)
 孫 紅 艳 (黒龍江省医院主管看護婦)
 一行 3 名 第 1 7 次研修団
- 平成12年6月2日 ～ 11月27日
 谢 晓 滨 (黒龍江省医院内分泌科副主任醫師)
 付 新 佳 (黒龍江省医院血液内科副主任醫師)
 刘 英 坤 (黒龍江省医院特需内科看護婦長)

一行 3 名 第 1 8 次研修団

平成13年6月1日 ～ 11月28日

丁 月 明 (黒龍江省医院眼科副主任醫師)
王 敏 (黒龍江省医院皮膚科副主任醫師)
刘 英 (黒龍江省医院内科看護婦長)

一行 3 名 第 1 9 次研修団

平成13年9月28日 ～ 10月1日

金 连 弘 (黒龍江省衛生庁長)
董 滨 (黒龍江省衛生庁外事処副処長)
于 治 州 (黒龍江省医院長)
于 元 龙 (黒龍江省医院弁公室副主任)
汉 清 (黒龍江省医院眼科醫師)

一行 5 名 黒龍江省医学友好交流20周年記念訪問団

平成14年4月12日 ～ 4月15日

干 治 洲 (黒龍江省医院院長)
侯 成 重 (黒龍江省医院副院長)
張 沛 怡 (黒龍江省医院消化器内科主任醫師)

一行 3 名 黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)

平成14年6月12日 ～ 12月6日

王 冬 梅 (黒龍江省医院実験診断部副主任醫師)
金 莉 (黒龍江省医院耳鼻咽喉科醫師)
梁 娥 (黒龍江省医院産科総看護婦長)

一行 3 名 第 2 0 次研修団

平成15年11月5日 ～ 平成16年10月8日

金 哲 秀 (黒龍江省医院心血管内科副主任醫師)

一行 1 名 第 2 1 次研修団

平成16年8月30日 ～ 平成17年8月24日

(李 垂 君 平成17年2月研修期間終了し帰国)

邵 明 吉 (黒龍江省医院普通外科副主任醫師)
李 垂 君 (黒龍江省医院南崗分院点滴センター看護師長)

一行 2 名 第 2 2 次研修団

平成16年10月1日 ～ 10月7日

王 恩 海 (黒龍江省衛生庁副庁長)
陳 国 俊 (黒龍江省医院副院長)
邵 偉 (黒龍江省医院外事室通訳)

一行 3 名 市立砺波総合病院竣工式出席

平成17年7月10日 ～ 平成18年7月7日

(叢 輝 平成18年1月研修期間終了し帰国)

李 均 輝 (黒龍江省医院脳神経外科副主任医師)

叢 輝 (黒龍江省医院腫瘍放射線治療センター看護師長)

一行 2 名 第23次研修団

平成18年3月3日 ～ 平成19年1月26日

王 岩 (黒龍江省医院整形外科副主任医師)

一行 1 名 第24次研修団

平成18年4月9日 ～ 平成18年4月14日

李 宝 春 (黒龍江省医院院長)

刁 风 英 (黒龍江省医院副院長)

姜 福 君 (黒龍江省医院人事科長)

戚 秋 藤 (黒龍江省医院科教科長)

张 淑 凤 (黒龍江省医院看護部主任)

邵 伟 (黒龍江省医院院長事務室副主任)

一行 6 名 黒龍江省医院医学交流訪問団

平成18年8月11日 ～ 平成19年7月11日

(崔 秀 雲 平成19年1月研修期間終了し帰国)

独 孤 龍 (黒龍江省医院皮膚性病科住院医師)

崔 秀 雲 (黒龍江省医院小児科ICU婦長)

一行 2 名 第25次研修団

平成19年4月16日 ～ 平成19年10月12日

李 秀 偉 (黒龍江省医院臨床検査部)

一行 1 名 第26次研修団

平成19年11月5日 ～ 平成20年11月2日

(許 立 華 平成20年4月2日研修終了し帰国)

王 立 (黒龍江省医院産婦人科医師)

許 立 華 (黒龍江省医院耳鼻咽喉科看護師長)

一行 2 名 第27次研修団

平成20年4月21日 ～ 平成20年4月28日

李 宝 春

毛 树 义

邵 伟

陈 丽

代 艶 萍
一行 5 名 黒龍江省医学友好交流団（合意書調印式）

平成20年9月1日 ～ 平成21年8月28日
商 晓 英 （黒龍江省医院リハビリ科主任医師）
一行 1 名 第28次研修団

平成20年9月1日 ～ 平成21年8月28日
徐 显 章 （黒龍江省医院周囲血管病科副主任医師）
尤 丽 艳 （黒龍江省医院産科看護師長副主任看護師）
一行 2 名 第29次研修団

この期間中の訪日団

60 団 一行延べ 188 名

2. 訪中団名簿

昭和55年5月5日	～ 5月29日		
団 長	岡 田 成	外科医長 (医局長)	
副団長	平 沢 昭 三	事務局長	他
一行 6 名	砺波市医学友好訪中団		
昭和55年10月24日	～ 11月7日		
団 長	川 辺 俊 雄	砺波市長	
副団長	小 林 長	院長	他
一行 7 名	砺波市医学友好訪中団		
昭和56年6月1日	～ 6月16日		
顧 問	永 森 文 夫	参与	
団 長	角 田 清 志	放射線科医長	他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 1 次医学友好訪中団		
昭和56年8月13日	～ 8月21日		
	小 林 長	院長	他
2名参加	(社) 全国自治体病院協議会主催訪中団医療施設視察団		
昭和56年9月22日	～ 10月6日		
団 長	長谷田 泰 男	形成外科医長	他
一行 4 名	市立砺波総合病院第 2 次医学友好訪中団		
昭和57年5月24日	～ 6月5日		
団 長	荒 川 龍 夫	胃腸科医長、麻酔科医長	他
一行 5 名	市立砺波総合病院第 3 次医学友好訪中団		
昭和57年9月7日	～ 9月20日		
団 長	新 谷 寿 久	外科医長	他
一行 5 名	市立砺波総合病院第 4 次医学友好訪中団		
昭和58年5月24日	～ 6月3日		
団 長	小 林 長	院長	他
一行 3 名	市立砺波総合病院医学友好訪中団		
昭和58年8月23日	～ 9月6日		
団 長	大 橋 雅 広	脳神経外科医長	
副団長	浅 山 邦 夫	内科医長	他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 5 次医学友好訪中団		
昭和59年8月26日	～ 9月9日		
団 長	亀 井 康 二	形成外科医長	他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 6 次医学友好訪中団		

昭和60年5月26日	～ 6月9日			
団 長	高 田 信 男	精神神経科医長		
副団長	井 上 久美子	皮膚科医長		他
一行 8 名	市立砺波総合病院第 7 次医学友好訪中団			
昭和61年8月25日	～ 9月8日			
団 長	生 垣 正	麻酔科医長		
副団長	嶋 大二郎	小児科医長		他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 8 次医学友好訪中団			
昭和62年5月3日	～ 5月11日			
団 長	岡 部 昇 栄	砺波市長		
副団長	小 林 長	院長		他
一行 7 名	砺波市友好訪中団 (合意書調印式)			
昭和62年9月1日	～ 9月15日			
団 長	北 野 喜 行	整形外科部長		
副団長	山 本 正 和	内科医長		他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 9 次医学友好訪中団			
昭和63年8月24日	～ 9月10日			
団 長	小 杉 光 世	外科部長		
副団長	角 田 清 志	放射線科部長心得		他
一行 6 名	市立砺波総合病院第 1 0 次医学友好訪中団			
昭和63年10月21日	～ 11月4日			
	小 林 長	院長		
	中日友誼病院完成記念式典出席			
平成1年8月30日	～ 9月12日			
団 長	金 井 正 信	内科医長		
副団長	金 井 英 子	小児科医長		他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 1 1 次医学友好訪中団			
平成2年5月2日	～ 5月10日			
団 長	小 林 長	院長		
副団長	高 田 信 男	精神神経科部長		
副団長	浅 山 邦 夫	内科部長		他
一行 7 名	市立砺波総合病院医学友好交流 1 0 周年記念訪中団			
平成2年8月31日	～ 9月14日			
団 長	杉 本 立 甫	内科部長		
副団長	山 下 良 平	外科医長		他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 1 2 次医学友好訪中団			

平成3年9月1日	～ 9月15日	荒川 龍夫 副院長	
一行 1 名		市立砺波総合病院医学友好調印訪中団	
平成3年9月1日	～ 9月15日	三崎 俊光 泌尿器科部長	
団長		清原 薫 外科部長心得	他
副団長		市立砺波総合病院第13次医学友好訪中団	
一行 7 名			
平成4年9月7日	～ 9月21日	横川 明男 整形外科部長心得	
団長		中島 久幸 外科部長心得	他
副団長		市立砺波総合病院第14次医学友好訪中団	
一行 8 名			
平成5年8月29日	～ 9月13日	中島 慎一 泌尿器科部長心得	
団長		網谷 茂樹 内科医長	他
副団長		市立砺波総合病院第15次医学友好訪中団	
一行 7 名			
平成6年8月19日	～ 9月3日	遠山 芳子 麻酔科部長心得	
団長		伊東 正太郎 脳神経外科部長心得	他
副団長		市立砺波総合病院第16次医学友好訪中団	
一行 7 名			
平成7年8月27日	～ 9月3日	小林 長 名誉院長	
		荒川 龍夫 院長	
		亀井 康二 形成外科部長（医局長）	
		河原 信子 看護科総婦長	
一行 4 名		市立砺波総合病院医学友好交流15周年記念訪中団	
平成7年8月25日	～ 9月9日	酒徳 光明 外科部長心得	
団長		坂下 泰雄 内科医長	他
副団長		市立砺波総合病院第17次医学友好訪中団	
一行 7 名			
平成8年8月23日	～ 9月7日	津留 明彦 産婦人科部長心得	
団長		大田 妙子 眼科医長心得	他
副団長		市立砺波総合病院第18次医学友好訪中団	
一行 7 名			
平成9年8月22日	～ 9月5日	杉本 祐司 麻酔科部長心得	
団長		奥田 泰生 歯科口腔外科医長	他
副団長		市立砺波総合病院第19次医学友好訪中団	
一行 7 名			

平成9年9月13日	～ 9月26日	網谷茂樹 内科部長心得 中国医学友好技術交流	
平成10年6月28日	～ 7月3日	荒川龍夫 院長 小林長 名誉院長 一行2名 黒龍江省中日友誼病院創立10周年記念式典出席	
平成10年8月21日	～ 9月4日	団長 片田正一 救急外来科医長 副団長 又野禎也 内科医長 一行7名 市立砺波総合病院第20次医学友好訪中団 (哈尔滨大洪水の為、黒龍江省医院に到着できず)	他
平成10年10月26日	～ 11月10日	網谷茂樹 内科部長 中国医学友好技術交流	
平成11年8月22日	～ 9月5日	団長 家接健一 外科医長 副団長 山本環 耳鼻咽喉科医長 一行7名 市立砺波総合病院第21次医学友好訪中団	他
平成11年8月22日	～ 8月27日	北野喜行 院長 石崎志津子 看護部総婦長 津田俊祐 事務局長 一行3名 市立砺波総合病院医学友好合意書改定調印団	
平成11年10月4日	～ 10月16日	網谷茂樹 内科部長 中国医学友好技術交流	
平成12年8月20日	～ 9月3日	団長 堀本孝士 整形外科部長 副団長 木下寛也 精神神経科医員 一行7名 市立砺波総合病院第22次医学友好訪中団	他
平成13年8月26日	～ 9月5日	団長 北野喜行 院長 副団長 伴登宏行 外科部長 一行7名 市立砺波総合病院第23次医学友好訪中団	他

平成13年8月25日	～ 9月1日	砺波市議会黒龍江省医院友好20周年記念行政視察団	
平成13年12月5日	～ 12月12日	網谷茂樹 循環器科部長 中国医学友好技術交流	
平成14年8月25日	～ 9月4日	団長 太田英樹 内科部長 副団長 島田正広 事務局次長 一行6名 市立砺波総合病院第24次医学友好訪中団	他
平成15年9月2日	～ 9月5日	小杉光世 院長 中田実 事務局総務課庶務係長 中国医学友好打合せ	
平成16年8月29日	～ 9月8日	団長 伏木弘 産婦人科部長 一行6名 市立砺波総合病院第25次医学友好訪中団	他
平成17年8月23日	～ 8月31日	小杉光世 院長 伊藤恒子 副院長 仁木芳行 事務局次長 一行3名 市立砺波総合病院医学友好合意書改定調印団	
平成17年8月23日	～ 9月2日	団長 田畑敏 外科医長 一行6名 市立砺波総合病院第26次医学友好訪中団	他
平成18年8月22日	～ 9月1日	団長 影近謙治 リハビリテーション科部長 一行6名 市立砺波総合病院第27次医学友好訪中団	他
平成19年8月28日	～ 9月7日	団長 高木泰孝 整形外科部長 一行4名 市立砺波総合病院第28次医学友好訪中団	他
平成20年8月28日	～ 9月7日	団長 由良晋也 歯科口腔外科部長 一行4名 市立砺波総合病院第29次医学友好訪中団	他
これまでの訪中団		45団 一行延べ237名	

第6 病院創立記念日記念講演一覧

平成 4年 4月 7日 (火)	「長寿社会と地域包括システム」 ～保健・医療・福祉の連携と病院の役割～ 公立みつぎ総合病院長	山口 昇 氏
平成 5年 4月13日 (火)	「医療をめぐる諸問題」 日本医科大学医療管理学教授	岩崎 榮 氏
平成 6年 4月12日 (火)	「組織における看護サービス」 聖路加国際病院副院長	井部 俊子 氏
平成 7年 4月12日 (水)	「21世紀に向けた病院像をめぐって」 前東北大学工学部教授	松本 啓俊 氏
平成 8年 4月12日 (金)	「これからの医療界と病院経営のゆくえ」 厚生省国立医療・病院管理研究所 医療経済研究部主任研究官	川淵 孝一 氏
平成 9年 4月11日 (金)	「癒しの環境」 日本医科大学医療管理学教室助教授	高柳 和江 氏
病院創立50周年記念行事 記念講演		
平成10年 4月18日 (土)	「地域に開かれた医療」 ～医療がやさしさをとりもどすとき～ 諏訪中央病院長	鎌田 實 氏
平成11年 4月12日 (月)	「私の病院経営」 福井県済生会病院長	藤澤 正清 氏
平成12年 4月 7日 (金)	「EBMの実践」 ・クリティカルパスに続くEBM ・これからの医療に必須のEBM ・EBMとは何でしょうか? 京都大学大学院医学研究科臨床疫学教授	福井 次矢 氏
医療の安全フォーラム		
平成13年 4月 9日 (月)	「医療における安全の考え方」 国際基督教大学教授	村上 陽一郎 氏
市民公開講座		
平成14年 4月13日 (土)	「医療の質向上についての考え方」 東北大学大学院医学系研究科国際保健学分野教授	上原 鳴夫 氏
市民公開講座		
平成15年 4月12日 (土)	「生命輝かそう市立砺波総合病院」 －自治体病院の今後の進路－ 赤穂市民病院長	邊見 公雄 氏
平成16年 4月 9日 (金)	「コックピットから学ぶ事故防止」 株式会社TAS創研代表取締役	斎藤 貞雄 氏
平成17年 4月 8日 (金)	「自分の可能性を求めて」 パラリンピック3大会 競泳女子金メダリスト	成田 真由美 選手
平成18年 4月15日 (土)	「患者中心ということ」 聖路加看護大学長	井部 俊子 氏
平成19年 4月12日 (木)	「地域における三豊総合病院の役割と課題」 三豊総合病院 保健医療福祉管理者	廣畑 衛 氏
平成20年 4月10日 (木)	「地域とともに創る医療」 佐久総合病院院長	夏川 周介 氏

第7 主要施設の概要

1. 施設の概要

(1)敷地面積	48,657㎡		
(2)建物延床面積	49,595㎡		
管理棟	RC造地下1階・地上5階建	3,894㎡	
北棟	RC造地下1階・地上6階建	6,939㎡ (健康センター含む)	
外来棟	RC造3階建	2,692㎡	
南棟	RC造3階建	3,341㎡	
電算棟	RC造2階建	382㎡	
西棟・東棟(免震)	RC造地下1階・地上8階建	29,569㎡	
その他付属棟		2,810㎡	

(3)主要設備

電気設備

受電電圧 3φ6.6KV. 契約電力 1,840kW

自家発電設備

発電設備	3φ6.6KV.	170KW. × 7台	空冷式ディーゼル
非常用発電設備	3φ6.6KV.	750KVA. × 1台	ガスタービン
	3φ6.6KV.	250KVA. × 1台	ガスタービン
	3φ210V.	200KVA. × 1台	ガスタービン

無停電電源装置

1φ2W100V. 200KVA.
1φ3W200/100V. 30KVA.

蓄電池設備

1φ2W100V. 800AH.

ガス設備

LPGバルク供給設備 980kg

給排水衛生設備

受水槽 290t (180t・110t)
検査系排水処理設備、感染系排水処理設備、ボイラーブロー排水処理設備

医療ガス設備

液化酸素 貯蔵能力 9,635kg
液化窒素 貯蔵能力 3,564kg
人工空気製造装置

空調設備

チラーユニット	4基	水熱源ヒートポンプユニット
吸収式冷温水発生機	10基	空冷ヒートポンプエアコン
貫流ボイラー	6缶	水冷パッケージエアコン
無圧缶水温水ボイラー	2缶	ダクト方式及びファンコイル

昇降設備

常用6台、寝台用9台、非常用1台、配膳用1台、小荷物専用3台
エスカレーター2基

非公共用ヘリポート

場所 病院屋上
着陸帯 21m × 17m
着陸可能回転翼航空機 全長17.5m以下、全幅14.17m以下
最大離陸重量5.5t以下
航空灯火施設、泡消火設備

2. 医療器械の整備状況

(1件1000万円以上の医療器械を掲載)

整備年月日	固定資産名	構造・型式	製造者
昭和60年 3月	頭部精密撮影装置	オルビックス ほか	シーメンス社
昭和63年 3月	超音波診断装置	1846	B&K社
平成 4年 2月	泌尿器用X線TV装置	ウロスコープB 2	シーメンス
平成 4年 2月	手術用顕微鏡 (形成外科用)	OPMI-MD	カールツァイス
平成 4年 3月	分娩監視システム	MF-7200A21	トーイツ
平成 5年 1月	眼科手術システム	プレミア	ストルツ
平成 5年 1月	超音波診断装置	SSD-2000	アロカ(株)
平成 5年 2月	患者監視装置	CNS-8200	日本光電
平成 5年 8月	ポリグラフ	レーカー	シーメンス
平成 6年 1月	X線一般撮影装置	KX0-50G	東芝メディカル(株)
平成 6年 2月	外科用イメージ	SIREMOBIL 2000-2	シーメンス
平成 6年 9月	全身用骨密度測定装置	DCS-3000 DCS-600	アロカ
平成 7年 1月	乳房X線撮影装置	セノグラフDMR	横河メディカル
平成 7年 1月	全自動血液ガス分析装置	850COT	チバコーニング
平成 7年 1月	全自動血液凝固測定装置	コアグレックス700	国際試薬
平成 7年 2月	超音波診断装置	HP SONOS2000	YHP
平成 7年 3月	電子内視鏡システム	EVIS-230	オリンパス
平成 7年12月	患者監視装置	DS-3500システム	フクダ電子(株)
平成 8年 2月	生化学自動分析装置	7170	日立
平成 8年 2月	手術用顕微鏡	OPMI-CS-NC	カールツァイス
平成 8年 2月	全自動錠剤分包機	4001SR	トシヨウ
平成 8年 9月	高圧蒸気滅菌装置	Σ R-009W	(株)千代田製作所
平成 8年10月	手術顕微鏡	OMPI-CS	カールツァイス
平成 9年 2月	CTシミュレーター装置	CTS-20SP	島津製作所
平成 9年 3月	全自動血球計算装置	ジエネス-SM	コルター
平成 9年11月	二方向X線照射装置	MBR-1520A-TW	日立メディコ
平成 9年12月	X線TV装置	MAX-1000A DDX-1000A	東芝メディカル
平成10年 2月	腹腔鏡下手術装置	SR-0303D	ストラッカー
平成10年12月	全自動細菌検査システム	WALKAWAY96 ほか	デイトハールリング
平成11年 3月	人工心肺装置	S-III	スタッカート
平成11年 3月	大動脈内バルーンポンプ	コラートBP-1-V	アイシン精機
平成11年 9月	血管連続撮影装置 (循環器用)	インテグリスH5000F	フィリップスメディカル
平成11年10月	全自動尿分析システム	UF-100	東亜医用電子(株)
平成13年 3月	多要素心電図解析記録装置	EPワークメイト WM-20-562	EPトシステム
平成13年 3月	生化学自動分析装置	7600シリーズ 7600-110	日立
平成13年 3月	低温プラスマ滅菌システム	ステラット200ダブルトア	J&J
平成13年 3月	自動洗浄除染乾燥装置	WD/840CS	HAMO
平成13年 3月	手術顕微鏡装置	OPMI VISU200	カールツァイス
平成13年 3月	カート洗浄機	ES3-387型	ドイツ クラインディンスト
平成13年 3月	体外衝撃波結石破碎装置	LITHOSTER Multiline	シーメンス
平成13年 3月	血管撮影X線診断装置	advantX	GE
平成13年 3月	全身用X線CT装置	SOMAROM Emotion	シーメンス

整備年月日	固定資産名	構造・型式	製造者
平成13年 3月	X線透視撮影装置	Winscope6000	東芝メディカル
平成13年 3月	全身用X線CT装置	SONATOM PLUS4VOLUMEZOOM	シーメンス
平成13年 3月	MR検査装置	SIGNA Profile/i	GE
平成13年 3月	CR装置(画像読取装置)	FCR-5501D ほか	富士メディカルシステム
平成13年 3月	自動洗浄除乾燥装置	WD/T-21CS	HAMO
平成13年 3月	MR検査装置	SIGNA MR/i EchoSpeed1.5T	ジーイー横河メディカルシステム(株)
平成14年 3月	電子内視鏡システム	EVIS240	オリンパス光学工業
平成14年 3月	総合肺機能検査システム	CHESTAC-33DN	チェスト(株)
平成14年 3月	心筋立体画像表示装置	FM-4000-51	ジョンソン・エント・ジョンソン
平成14年 5月	ガンカメラ	E. CAM	シーメンス
平成14年11月	超音波白内障手術装置	20000レカシー	アルコン
平成15年 3月	放射線治療システム(直線加速装置)ほか	MHCL-15DP ほか	三菱電機(株)ほか
平成15年 6月	電動昇降式L型解剖台	KA-ASL-BZ	(株)加藤萬製作所
平成15年 6月	医療廃棄物滅菌処理装置	STR-1415-S-F/SP	(株)ウドノ医機
平成15年 6月	全自動輸血検査システム	オーソートビュー	ダイアグノスティックス(株)
平成16年 2月	全自動細胞解析装置	Cytomics FC500	ベックマンコールター
平成16年 3月	マルチカラーレーザー光凝固装置	ノーバスハリア	ルミナス
平成16年 3月	内視鏡業務支援システム	Solemio ENDO	オリンパス光学工業
平成16年10月	血管内超音波診断装置	GALAXY2	ボストンサイエンティフィック社
平成17年 3月	多用途筋機能評価訓練装置	BDX-3 ほか	酒井医療
平成17年 3月	循環器用超音波診断装置	SONOS-7500 ほか	フィリップスメディカルシステムズ社
平成17年 3月	眼科診療支援システム	NAVIS ほか	ニテック
平成18年 6月	MR I機能向上システム	Signa EXCITEHD	ジーイー横河メディカルシステム(株)
平成18年10月	乳房X線撮影装置	LORAD M-IV	(株)日立メディコ
平成19年 3月	手術用顕微鏡システム	M525 F40	ライカ マイクロシステムズ
平成19年 3月	内視鏡手術システム	VISERAビデオシステムPro	オリンパス光学工業
平成19年 3月	手術用顕微鏡システム	OPMI Vario	カルツァイス
平成19年 9月	脊椎内視鏡手術システム	METRxシステム	メトロニック ソファモア タネック(株)
平成19年12月	デジタル超音波診断装置(腹部用)	HI VISION 900	(株)日立メディコ
平成20年 3月	泌尿器用X線診断装置	UROSKOP Access	シーメンス旭メディテック(株)
平成20年 7月	大腸拡大内視鏡システム	CF-H260AZI ほか	オリンパスメディカルシステムズ(株)